

市民・町民等説明会開催記録

目次

【網走市】

令和 7 年 5 月 19 日開催 1

令和 7 年 5 月 21 日開催 9

【美幌町】

令和 7 年 5 月 9 日開催 14

令和 7 年 6 月 4 日開催 19

【清里町】

令和 7 年 5 月 30 日開催 27

【大空町】

令和 7 年 5 月 9 日開催 29

ごみの広域処理に関する住民説明会 質疑応答要旨

日 時 令和7年5月19日(月) 18:00～19:20
場 所 二見ヶ岡会館
参加者 二見ヶ岡地区住民等 33名
網走市 後藤副市長、田邊市民環境部長、立花建設港湾部長、
寺口市民環境部次長、田中廃棄物処理推進室参事、
畠中廃棄物処理広域化推進室主査

【質疑応答】

〔参加者〕この場所は災害時の避難場所となっているが、そのあたりは検討したのか？

〔網走市〕災害時の避難場所の他、地域のイベントに利用されたり、選挙時の投票所となっていたり、そういった問題はある。今後協議したい。

〔参加者〕ここの場所は失くしたくないという思い。お祭りなども行っている。そういったことは話し合いで解決できるのだろうか？
この場所が候補地に上がった事自体が、どうしてっていう思いがある。

〔網走市〕初め13箇所の土地があったが、最終的に4つの候補地に絞られた。今後は、どこが最も適しているかという評価を行っていく段階である。
私達が気付かないような問題点などを出していただき、持ち帰らせていただき、評価にも反映させていきたいと考えている。
また、14,000㎡以上の開けた公有地という条件で土地を出し合ったが、網走市にはそういった土地はかなり少ない状況だった。

〔参加者〕候補地に挙げる段階で、この土地がどういった土地かというのを分かってて挙げたのかが疑問。地域コミュニティや防災面など地域の中心である。桜の木も植えた。そういったことを調べていたら、この場所は難しいと判断できて当然だったのではないかな？

〔参加者〕ここに決まる前に、何箇所か土地が出たと思うが、その段階でなぜ話しに来なかったのか？

〔網走市〕 網走では土地は元々3箇所しかなかった。その中で、活断層などの条件で振るって残った土地となっている。

〔参加者〕 説明していることはわかる。説明を聞いて、みんなから意見を聞いて、地域として賛成できないよとなったら、新たな場所を探すか、あるいは網走の土地は断念するということもありえるのか？

〔網走市〕 網走含めて4箇所あり、それぞれ同様に意見を聞き取りし、持ち寄って、最後には1市5町の首長が評価を元に最終決定するという段階である。

〔参加者〕 もう少し、地域にとってどのような場所なのかを聞いてからにしてほしかった。

〔参加者〕 仮に、ここになるとなったら具体的にどうなるのか？
そこにある教員住宅だったところや、この会館は撤去してフルに使うということなのか？

〔網走市〕 建設する上で、そうしなければ面積が足りないとなれば、移設する等考えていかなければならない。
ただ、現段階でそういった手法で解決したらいいですか、とは私達は聞けない。最後になって、この場所でやらないといけなくなった時に皆さんとどうしたらいいですか、という話になるかと思う。

〔参加者〕 各市町の挙げてきている土地は、東藻琴のこともあったので、慎重に検討しているだろうから地盤とかは恐らく大丈夫なものを挙げてきているんだと思う。
後は、地域の住民の賛同が得られるかどうかだと思う。一回挙げてきて駄目だったようなところを、無責任にまた挙げてくるなんてことは無いだろうから。

〔参加者〕 二見ヶ岡にもし決まったら、何かメリットがあるのだろうか？
例えば上下水道が無料になるとか、電気代が半分になりますとか。
(※周りの住民たちから、それでもダメだわと苦笑が飛び交い、ここが無くなったら地域が崩壊するなど、発言がしばらく飛び交う)

〔参加者〕今の段階ではやはり（メリットだとか）そういう話にはならない。
ゆくゆく前向きになった場合は、そういう議論もあるかもしれない
が、今の時点では考えられない。
地域で色々協力を得て、ここまで来たので、やはりここは考えられ
ない。

〔参加者〕何が何でも公有地でなければならないのか？ お金無いのかもしれ
ないけど。

〔網走市〕個人の土地を買う、それも 14,000 m²という広さであるから、時間か
かかると想定される。
また、この土地は売らないといったことにもなる恐れがある。

〔参加者〕八坂（旧最終処分場）や明治（現最終処分場）の土地ではダメなの
か？

〔網走市〕明治はあそこ一体をずっと埋め立て処分場として利用する計画であ
ることと、深い沢があって難しい。
1市5町での処理となると、施設も大きくなる。

〔参加者〕元々、明治に処理場を持ってくる際も、広域でやるとか焼却の話も
あったかと記憶している。

〔網走市〕確かに当時はあったが、経済的な観点と、焼却としなかった一番の
理由は、当時問題になっていたダイオキシン類の問題が一番大き
い。

〔参加者〕ここにするとすると、小清水などから運ぶのは遠いのではないか？

〔網走市〕そこは評価の項目になってくる。

〔参加者〕車の話が出たが、バイオマス発電の関係で地域にトラックが多く走
っている。仮にここにできると、当然もっと多くなるのでは？
道道なので市には言えないが、道路も壊れてきており、道が悪くもな
ってきている。農業用車が最近巨大化してきており、渋滞を起こして
しまっている。
また、やっぱり小学校跡地であり、思い入れがある。先程から出て
いるように、桜の木を植えていたり、記念碑を立てていたり、イベ

ントを行っていたり。そういったことを検討にに入れてほしい。

〔網走市〕 お聞きしたかったのが、タイムカプセルなども埋まっているのか。

〔参加者〕 掘り起こされていて、残っているのは記念碑とか桜の木とかになる。

〔参加者〕 網走は観光都市であるが、この道路も観光道路ではないか。そこにバイオマス発電の原料やごみを運ぶトラックが走るというのはいかがなものか？

能取工業団地の方が良いのではないか？既にバイオマス発電もあるわけだし。

〔参加者〕 そのバイオマス発電所が問題。騒音問題も解決してくれないし、それにまたごみまで来るとなったら。

〔参加者〕 住宅が近くにあり、生活の場であるってことを考えると、ちょっと難しいかと思う。

それと、ほたるの里も卯原内にあって、その近くに煙突から煙が上がってるというのは好ましくない。

〔参加者〕 美幌町もこれは住宅の近くになってる。大空町、清里町は近くには住宅は無さそう。

〔参加者〕 ここに建った場合、臭いの問題と、カラスの問題がある。うちはビニールハウス栽培をやっているが、つつかれて破れたりもしている。ごみが来るともっと農作物への被害が増えることも理解してもらいたい。

〔参加者〕 東藻琴の焼却施設を増設することはできないのか？

〔網走市〕 あそこでは面積が足りない。

〔参加者〕 最終的には、国の土地も検討しては？ 1自治体では難しいかもしれないが、複数自治体で交渉すればとも思う。

〔参加者〕 財界さっぽろに書かれている、最終処分場の話は事実なのか？

(※しばらく最終処分場に関する発言があったが、区長から本日は広域処理施設の候補地の説明会であるため、切り離して発言するよう求められた)

〔参加者〕スケジュール的なものの説明があったが、これはそのとおり進めないと支障が出るということか？

〔網走市〕このスケジュールどおりいったら、供用開始は令和 13 年度から令和 14 年度になるが、それくらい時間がかかるということ。住民合意を 10 ケ月としているが、最短でもこれくらいかかるという想定。

〔参加者〕ということは、住民合意が無い限りは着工はしないということか？

〔網走市〕どこまでのことで合意とするかということになる。ただ、合意がなければ例えば測量調査なども現地で断られたらできない。

〔参加者〕例えば決まったとして、二見ヶ岡の住民みんなが反対すればそういったことはしないのか？

どこかには作らないといけないということはわかるが、二見ヶ岡にできることはないのか？

〔網走市〕一定程度住民合意が取れないと、次のステップには進めない。

〔参加者〕どっちにしろみんな、合意しないから、候補地を変えた方が良いのでは？

この先二見ヶ岡ではずっとこういった状況のままになると思う。

〔参加者〕網走に持ってくるとなると、網走市民で決を取るのか？ 二見ヶ岡で決を取るのか？ 網走市民で決を取るとなると、私達に勝ち目はない。

〔網走市〕二見ヶ岡の住民から合意を取るという理解で良い

〔参加者〕うちらは農家が多いけど、能取湖も近いので、漁師からの反対も多いのでは？

〔網走市〕最後は、農家や漁師などではなく、皆さんから合意を取っていかないと、次のところへは行けないとなると考えている。

〔参加者〕話を聞いていると、ほぼここで決まっているように話をされてい

る。そのように聞こえてしまっている。

〔参加者〕他の町でも同様に説明会は行っているのか？ 他はもう終わっているのか？

〔網走市〕私達が行っているわけではなく、他の町の方々が行っている。早いところで5月9日に行っている。

〔参加者〕基本的には賛成できないという気持ち。地域のコミュニティとか、それぞれの思いとかがある。ただ、ごみ処理場というのは無くて良いということにはならないから。

今後、区長を通じてでも、他所の3つの説明会の状況や経過、見通しだとかの部分を報告してほしい。地域としてそうしてもらえると安心できる。

〔参加者〕北見市に網走のごみの一部をお願いできないのか？

〔網走市〕1市5町の枠組みで取り掛かっており、網走だけ抜けてそういう風にやるということにはならない。

斜網ブロックでという話も、もっと前の平成12年から検討はしていたが、施設の更新時期のずれなど、今日まで話が進まなかったが、大空町の更新時期に併せて、広域でやりませんかということで話が進んだ。

〔参加者〕今もう八坂はやっていないと思うが、その上には建てられないのか？

〔網走市〕埋め立てた場所の上には建てることができない。地盤も弱い。

〔参加者〕21日に市民向けの説明会があるが、西網走地区への説明会というの
は無いのか？ 西地区への懇談もあった方が良いのではないかと思う。
漁業者や酪農者、学校もある。

〔網走市〕西地区の連絡協議会へ相談する。

（※網走市から、この場所の機能をどこかへ移転することでは納得できず、
ここでなければ駄目かということを改めて確認し、そのとおりとの回答）

〔参加者〕熱利用に関して、近くに何も無いが選定条件に関わってくるのか？

発電なら別にして、熱利用はどのような想定か？

〔網走市〕 発電するには日 70 トンのごみが必要であるが、斜網は日 50 トンのため発電はできない。

熱利用は主に給湯、冷暖房、周辺のロードヒーティングなどとなる。

〔参加者〕 それらの熱を利用して、例えばビニールハウス栽培でマンゴーを育てるとかは、熱量が不足してならないということか？

〔網走市〕 小規模施設でそこまで行っているところは無い。

〔参加者〕 焼却施設になったら、今後分別は簡単に燃えるごみ燃えないごみに分けて良いということか？

〔網走市〕 今の埋立ごみに入っているものが燃えるか燃えないかに分かれることと、紙おむつ類も燃えるごみに入る。

〔参加者〕 生ごみやティッシュなどは、堆肥化用としてこちらには持ってこないということか？

〔網走市〕 処理方式は今後決まっていくが、メタンコンバインド方式となると、生ごみは燃えるごみと一緒に集め、発酵に適したものを機械で判別するということになる。

〔参加者〕 ということは、やはり臭いがするということか？

〔網走市〕 先進地視察を行っているが、外で臭いを感じたことはない。焼却の際空気が必要であり、ピットに溜まっている臭いの空気を焼却側に持って行くためである。

〔参加者〕 機械メンテナンスが行われると思われるが、そういった時に止まっている時はどうなのか？

〔網走市〕 炉が 2 つあるので、片方可動しており止まることはない。また、ピットにも余力を持たせてある。

〔参加者〕 やはり反対である。

〔網走市〕 反対という意思表示は受け止めさせていただく。その理由として、地域のコミュニティのこと、主要道路が観光用道路であること、臭

いや騒音の問題、地域としての避難場所（立地が地域の中心となっており、単に移転では解決しない）、カラスの問題、何より学校跡地であり記念碑や記念植樹、お祭りなど地域コミュニティが最大の課題となっていることは把握した。

〔参加者〕今の時点では、ある程度の広さで市の土地ということで選んでいるが、もし掘ってみてとんでもないものが出てきた場合はどうするのか？

〔網走市〕前例と同様、できないという判断になる。

〔参加者〕（前の質疑に対し）確認も行わず、話を進めるのはいかがなものか？

〔網走市〕来年度予定されている地質調査は建物の支持杭などがどれだけの深さ必要かといった調査であり、それとは別に、今年候補地が決まり次第先行して試掘調査を行う。

（※網走市から、この場所の昔の地形や状況について住民へ聞き取りを行い、硬い粘土質で水はけが悪いとの回答。以前地域でグランド部分の土の入替も行ったことがある）

〔参加者〕市長はなぜ今日来なかったのか？

〔網走市〕最終的に協議会として1箇所が決まったら、協議会として皆さんに説明することになるが、現段階では私達の方で説明会をさせていただく。

〔参加者〕（前の質疑者に対して）議論が進んで、間違っとなりそうになった時に、条件闘争としてここに来て直接話すってこと。

ただ今の段階ではまだそこまでは行きそうもないってこと。それだけは地区の意見として押さえておいてほしい。説明だけは今日、聞かせてもらった。

（説明会終了、所要時間 1 時間 20 分）

ごみの広域処理に関する住民説明会 質疑応答要旨

日 時 令和7年5月21日（水） 18:00～19:10
場 所 オホーツク〔参加者〕文化交流センター 大会議室
参加者 網走市民等 13名
網走市 田邊市民環境部長、立花建設港湾部長、寺口市民環境部次長
田中廃棄物処理推進室参事、畠中廃棄物処理広域化推進室主査

【質疑応答】

〔参加者〕二見ヶ岡の土地を候補に上げる前に、地域の人たちの声を聞いたのか？

〔網走市〕14,000 m²以上の開けた公有地という条件のみで土地の情報を提供した。その段階では地域の方の意見は聞いていない。詳細評価へ進む土地が決まった後で、5月19日に二見ヶ岡地区で説明会を行い、住民の皆さんの意見を聞いた。

〔参加者〕一番大切な地域の人たちの声を聞いていないということにならないか。そのまま進んでいくと前回の東藻琴のような話になるのではないか。

〔網走市〕前回東藻琴で進めてきたのは、大空町で施設の建て替えがあり、大空町が地域と調整をしてやっていくという前提で進めてきた。そこは白紙となったが、1市5町で進めていかなくてはいけない事業であり、まずは市や町の公有地を出し、候補地に進んでいくところを選んでそこからスタートしようということとなった。今が住民の皆さんの意見を聞いているところである。

〔参加者〕今後のごみ処理について市民にとって大切な説明会だと思うが、どのように周知したのか。

〔網走市〕市のホームページへの掲載と、報道機関に情報提供している。

〔参加者〕焼却施設とメタンコンバインド施設の建設にいくらかかるのか、毎年の維持管理費にはいくらかかるのか、網走市の財政負担はいくらなのか、脱炭素の考え方など正確な情報を示していただきたい。

〔網走市〕建設予定地が白紙になり、処理方式についてもあらためて検討することとなった。以前は幅のある金額をお示ししたが、いま方式や金額について検討中であり、お示しできる状態ではない。施設整備にあたっては国の交付金を活用していかないと財政負担を減らすことができない。その条件として循環型社会の形成、脱炭素に寄与する考え方に基づいたものをお示しして交付金をいただく必要がある。

〔参加者〕広域化しないで網走独自の今の取り組みを続けていったほうがいいのではないかな？

〔網走市〕広域化することで、単独で施設を持つよりも施設の建設費、維持管理費にスケールメリットが働くため、建設費も維持管理費も縮減できるというメリットがある。働き手の確保という問題にも対応できる。

〔参加者〕広域化により経費は間違いなく縮減できるのか？責任を持って言えるのか？

〔網走市〕以前に焼却施設を整備した場合の費用について、広域と単独で比較している。広域で施設整備をした場合7億4千万円やすくなるという試算。年間の維持管理費についても広域の場合、1,600万円程度削減できるという結果であった。

焼却処理をすることで衛生的な処理が可能であり、処分場に埋め立てる容積も5分の1程度の容積になることから、処分場の大きさも小さくでき、費用も縮減できる。明治の処分場は現在の処理方式で4つ分作れる広さを確保しているが、焼却することで残り3つ分の用地に処分場が4つ作れることになる。トータル的に費用が安くなると考えている。

〔参加者〕1市5町で広域化をしていくと言っているが、人口は減っていく。以前に議会で視察したところで人口が減って過大な施設になっているところがあった。必ず人口が減りごみが減る。今のごみの量で作ると将来過大な施設になる。高齢者向けのサービスで、ごみの分別ができないお年寄りに変わって分別などをするサービスがあると思うが、高齢化が進んで担い手がいなくなる、ごみの分別やごみ出しが難しくなるのであれば、それを援助する人間を雇って支援しては

どうか。処理施設の維持管理費に多額のお金を使うのであれば、そのほうが雇用も税収も増えて、今まで通り分別もできるということになると思う。

〔網走市〕施設の処理能力については、供用開始時点のごみの量を処理できる規模で施設を作る。人口が減っていけばそれに比例して家庭から出るごみも減っていくこととなるが、施設の運転時間の変更で対応することとなる。

市の文教民生委員会で視察に行った滝川のメタン発酵施設が、能力に対して3分の1程度の処理しかしていない状況と伺っている。施設整備に当たっては人口減少を見込んだ整備をすると現在のごみを処理できなくなる。滝川では想定外の人口減少となった結果である。燃やすごみは歌志内の焼却施設へ運んでいるが、そちらは処理するごみの量はあまり減っていない。

ごみ出しの支援については「さわやか収集」というのを福祉でやっている。ごみステーションに出しに行けない人に対する支援だが年々増えていっており、手伝っていただける方の枠を超えてしまっている状況。ごみ収集の方はいつも人手不足という状況で、どう安定的に効率的に処理できるかということを1市5町で考えていかなくてはいけない。

〔参加者〕資料に広域化は国の方針とあるが、本当にそうなのか？人手不足も広域化で解消されるということか？ごみを集める人が足りないと言っているが、人件費を上げればいいのか？経費も上がればごみ処理手数料も上がるのか？

〔網走市〕国も都道府県も広域化を進めている。今のところごみ処理手数料の検討はしていない。それぞれの町が施設を持つよりも効率的な処理ができる。人件費だけではなく施設で使う電気代なども軽減できる。

人手不足はお金の問題ではなく、土日が休みじゃないということもある。いま土曜日も収集をしているが、事業者からは友人と休みが合わないという理由もあると伺っている。

〔参加者〕もっと説明会に人が来ると思っていたが、周知不足、あるいは関心の無さというのがこの空席の多さなんだと思う。説明会はこれで終わりなのか？

〔網走市〕周知不足というのは認めたいと思う。市の広報に載せるには1ヶ月以上前に原稿を出さなければならず、今回時間が無かったため市のホームページと、報道関係の方のお願いをして周知に務めたところ。周知の方法については今後も考えていきたい。

いま候補地の評価委員会をやっており、次回は24日に開催を予定している。各町で説明会をしてどのような意見があったかというのも議論の中に入れたいというところもあり、このような日程で行った。

ごみ処理の広域化については、これまでもまちづくり住民懇談会や区長会議等で説明をしてきたところであるが、今後もそのような機会でなるべく皆さんにお知らせをしていく。

網走市内でも自分の地域じゃなければ関心がないのかというご意見もあったが、それは各町も同じで、そこも評価委員会の委員の先生のお話では、建設されるところもされないところもきちんと住民の方に説明をしていくのが各町の役割であるとのこと指摘もあるので、きちんとご説明していきたいと考えている。

全体の説明をやっていくか今後検討していくが、いろいろな団体や地域の方から説明してほしいというご意見も伺っており、そういったところは個別に対応させていただき、市の広報、ホームページにも掲載をしていきたいと考えている。

〔参加者〕資料には都合のいい話ばかり書いている。理由を書いて、そうしなければ大変なことになるみたいな内容が書いてある。地域で話していろんな方からの意見を参考に載せてはどうか？こういう意見があったと。今の説明では広域の方がお金がかからないと、国から交付金が出るとか良いことばかりだが、周知の仕方が悪いといったことも含めて謙虚に対応していただければと思う。

〔網走市〕対応について考えていきたい。

〔参加者〕広域検討が補助事業の要件とあるが、循環交付金の要綱に検討の必要があると書いてあるが、面積要件と人口要件があって、5万人以上であれば1つの自治体でも交付金が受けられるはず。必ず広域化をしなければならないということではないはず。この書き方だと広域化をしないと交付金が出ないというふうに見えるが、再度説明し

てほしい。

〔網走市〕 交付金事業の要件として人口が5万人以上、または面積が400平方キロメートル以上という要件があり、ここに書いてあるとおり広域の検討をすることが要件で、検討した結果がだめだったということであれば単独でも交付金事業は可能である。

（説明会終了、所要時間 1 時間 1 0 分）

斜網地区廃棄物中間処理施設に関する説明会 質疑応答要旨

日 時：令和 7 年 5 月 9 日（金） 18：30～19：40

場 所：美幌町民会館 3 階 中ホール

参加者：19 名

町：矢萩副町長、遠國建設部長、影山環境管理課長、宮田環境衛生主幹、
環境衛生グループ 稲場・金子・加藤・山口

【質疑応答】

（質問）

- ・施設を建設したことによる騒音はどのようなになるのか。

（回答）

- ・騒音や車が通行することによる振動、施設が稼働することによる振動、悪臭、水質など、生活に影響するようなものが発生する可能性があるため、施設建設後にそのような事象が発生しないよう、建設予定候補地決定後に「生活環境影響調査」をコンサルに依頼して実施する予定。各項目を数値化し、1 市 5 町のいずれの 4 箇所の土地も同様だが、住民の方々に影響が及ばないよう、事前調査を実施し、その結果に基づいて影響を及ぼさないための設計をコンサルと協議し、法令に基づいた施設の建設を目指して参りたいと考えている。環境影響調査結果についても、住民の皆さまに公表するような形で考えている。

（質問）

- ・処理方式でメタンコンバインド方式を採用するとあったが、バイオガスに関し危険性はないのか。また、候補地から多少距離は離れているが、自衛隊の基地と近いということもあり、危険性はないのか、安全面の点で問題ないのかお伺いしたい。

（回答）

- ・メタンコンバインド方式は、焼却施設とバイオガスを発生させ発電させる施設を繋いだ方式のもので、全国で 6 箇所ある。メーカーからの説明では、密閉空間で発酵させバイオガスを発生させるということなので、基本的には危険性が及ぶことはなく、保守点検も日々行うことになる。オホーツク管内にも家畜糞尿を活用したバイオガスプラントがあるが、基本的には同様の仕組みとなっており、近隣の自治体も含めた事例として、大きな被害が発生するような事故の発生は把握していない。

自衛隊に関して、基本的に大きな災害が無い場合は自衛隊に応援いただくことはないが、地震や大雨等、自然災害が発生した場合には、ごみ処分場だけではなく、他の公共施設若しくは住民の方々の安全を守っていただくという点で、要請させていただく点はあろうかと思う。もし、美幌町に処理場が建設されとなった場合は、自衛隊と距離が近いということとは心強いことになるかと個人的には考えている。

(質問)

- ・他の自治体の大規模な処理施設を見た時に、例えば煙突を展望台にするなどの観光施設として利用されている地域もあるようだが、美幌町で仮に建設が決まった場合に、そういったランドマークになるようなものや、焼却処理の余熱を他の施設へ再利用するということも考慮していく流れになるのか。

(回答)

- ・京都市南部クリーンセンターは展望台を設置しており、そういった面で住民の方々に利用いただいて、住民の方々に慣れ親しんでいただくことや、活用していただいて地域振興のひとつに役立てているなど、そういった取り組みをされる自治体もある。1市5町については、まだ詳しい地域振興面での話というのはしておらず、候補地が決まって建設予定地を決める、施設の処理方法が決まった後にそのような地域振興策というのにも検討していくことになろうかと思うが、美幌町に決まるかどうかはわからないが、基本的には住民の方々に対しての還元策としてどういったことが出来るのかということは今後考えていく必要があると考えている。

余熱の再利用では、本州の一部の自治体では、余熱を使った職員用の風呂を地域住民に活用していただくということを実践している自治体もあるので、そのようなことも含めて、地域の皆さま方からのご意見をいただきながら、検討を進めていくことになると考えている。

(質問)

- ・違う場面で聞けが良いのかもしれないが、ゴールデンウィーク中に登栄の処分場にごみを持って行ったときに、他地域ナンバーの車が多数、ごみの持ち込みが見受けられた。そのことも踏まえ、もし、1市5町で建設した場合に、1市5町以外の受け入れはどのような考え方で今後進めていくのか。

(回答)

- ・他地域ナンバーの方は、おそらく帰省されている方が、実家のごみを直接搬入されているかと思う。そういったことは、現実的にあると考えているが、広域の焼却施設が完成した暁には、基本的には1市5町以外のごみを持ってきて焼却するというではなく、登栄の処分場も同様だが、域外からごみを持ち込んで処分することは基本的にできないため、発生することはないと考えている。

帰省された方が実家のごみを処分場に直接搬入されるということはあると思うので、その際には本人確認等が必要になると考えるので、1市5町で協議しながら今後検討していくことになる。

(質問)

- ・他地域ナンバーの登栄処分場持ち込みの件だが、基本的には運転手が住所や名前を記入しなければならないと思う。ということは、実家の住所などを記載し、直接搬入していると思うが、本当に確認が出来ているかどうかでいくと、おそらくできていないと思う。例え

(回答)

- (質問)

- (回答)

- (質問)

- 16

改善されたと報告があり、私もそれを聞いて、面倒だけど気を付けて分別をした結果、一般ごみが3分の1ぐらい、プラスチックごみが2倍か3倍に増えた。そういうことで私たちはごみに付き合っているが、登栄処理場はごみを出し忘れたら直接持っていけることが便利で良いと思っている。また、一般ごみを戸別回収していることもすごく良いなと思った。私たちは移住してきてそのように感じたが、今までの分別・収集方法と大きく変わってしまうと大変なことになるのではないかとと思っている。この施設は本当に町のためになるのか、私たちの生活していく中で、ごみの出し方についてすごく良いことなのか、専門的な話が色々あったので、全然わからないが、町にとって本当に良いやり方なのかなと思ったのだが、お聞きしたい。

(回答)

- ・1市5町の各市町でごみの収集方式は違い、紹介させていただくと、可燃ごみと生ごみを分別していない町は美幌町と清里町。可燃物の分別が無しで生ごみの分別をしているのが網走市と小清水町。可燃物の分別をして、生ごみの分別もしているのが斜里町と大空町となっている。美幌町は可燃ごみと不燃ごみを混合にして出しているが、今後のごみの分別は、基本的には可燃ごみと不燃ごみを分けていただくことになるが、先ほど紹介したメタンコンバインド処理方式では可燃ごみと生ごみを機械で分別するので、可燃ごみからさらに生ごみを分別するということはしなくても良いことになる。

他の自治体、網走市などは生ごみを分別しており、可燃ごみ、不燃ごみの分別をして、生ごみは今まで通り収集していくことになるが、将来的に高齢化に伴って生ごみの分別が出来なくなることも想定しながら、美幌町と同じように可燃ごみの中に生ごみを含めるなど、そのような部分を将来的に考えた時の処理方式として、東藻琴地区に建設することで進めていた時はメタンコンバインド処理方式に決定した経過がある。基本的には生ごみを可燃物に含めて焼却炉に投入するような手法を取ったとしても、可燃ごみと不燃ごみの分別というのは増えることになり、地域の方々にお手間を取らせてしまうことにはなるが、生ごみをさらに分別するということは美幌町として想定していないということを1市4町に対して伝えているので、現段階での説明ではあるが、ご安心いただければと考えている。また、戸別収集についても、継続して実施していく考えでいる。

(質問)

- ・このような施設を建設する際、メリット・デメリットが発生すると思うが、メリット・デメリットがあれば教えていただきたい。

(回答)

- ・美幌町に建設された場合のメリットは、美幌町民の方々は可燃ごみを直接搬入出来ることになる。また、収集車両の負担の関係があり、仮に大空町東藻琴地区に建設された場合、ごみ収集業者が運搬することになるが、距離数に応じて燃料費が発生することや収集車両が足りないということになれば、追加で1台配備しなければならないなど、そのような費用が発生すると考える。それが美幌町内に建設されるとなれば、距離に応じての燃料費や車両の整備費用という負担が軽減されると考えている。また、人材不足の時代ではある

が、新規に施設が出来ることにより、約 20 名の雇用が増えるとメーカーからの回答があったので、そういった部分では雇用の増ということが考えられる。

デメリットとしては、大空町東藻琴地区に建設された場合を仮定してお話をすると、町のどこかに一か所、可燃ごみを溜めるストックヤードを作り、そこから運搬車両で大空町に運ぶことになるため、その施設の建設に大きな費用がかかると考えている。また、美幌町に建設された場合の交通量について、1 市 4 町からのパッカー車や各市町のストックヤードからの運搬車両が美幌町に来て搬入するということになるので、交通量が増大するということがある。

(質問)

- ・ 1 市 5 町の候補地の設定について、美幌町の場合、報徳が候補地に入っていると思うが、報徳というのは美幌川に非常に近くて、ハザードマップにも入っていると思う。そこをわざわざ候補地に挙げたということは、安全対策に自信があるということか。また、他の候補地の場合、住宅地から離れている場所が多いと思うが、美幌は住宅地にも近い。川にも近くて、美芳、日の出は何年か前に実際に大雨で避難した経験もある。その近くを候補地に選んだ安全対策の面というのは、何か考えはあるのか。

(回答)

- ・ 候補地に選んだ理由として、スライドの中でもお伝えをしたが、基本的にはインフラ整備がされている場所。新たにインフラを整備するという費用面や最終処分場がひっ迫している中で、この用地であれば町有地でもあるので、住民の方々のご同意をいただければ、速やかに施設整備に着手することが出来る。候補地が美幌川から近いということで、洪水のハザードマップについては、計画規模で 100 年に 1 回の大雨の場合、浸水が 0.5m から 3m の浸水になる。想定最大の規模で 1000 年に 1 回の大雨ということになると、浸水で 3m から 5m の浸水となる。0.5m から 3m までの浸水があった場合は、被災することなく処理する状態を保つということが焼却施設には必要とされており、1000 年に 1 回の大雨で 3m 以上となり、仮に被災したとしても速やかに復旧できるよう、ごみ処理が出来ない期間を最小限に減らし、ごみの焼却灰の流出など二次災害が発生しないよう、対策を講じることが重要だと考えている。具体的な対策案については、技術的な建築関係のコンサルや技師で検討することになると思うが、美幌町で決定した場合、他の地域で挙げられる対策では 3m から 5m ぐらいの盛り土をして、地盤のかさ上げをすることにより浸水を防ぐことが考えられる。また、建設費用の面にも関わるので協議になると思うが、焼却炉など、重要機器などを上の階に設置し、損傷が起きないようにしたり、浸水可能性のある部分については、鉄筋コンクリート造や止水板、防水シャッターを付けるなど、防止用の設備を設置することになるかと考えている。今すぐこうします、という話ではないが、今説明した事例を検討させていただくことになると考えている。

斜網地区廃棄物中間処理施設に関する説明会（瑞治自治会） 質疑応答要旨

日 時：令和 7 年 6 月 4 日（水） 18：30～19：40

場 所：瑞治地区農作業準備休憩施設

参加者：11名

町：遠國建設部長、影山環境管理課長、宮田環境衛生主幹、
環境衛生グループ 稲場・金子

【質疑応答等】

（質問）

- ・焼却灰はどこに持っていくのか。

（回答）

・焼却灰は1市5町から持ち込まれた可燃ごみの割合に応じて、各市町の埋立処分場に持ち帰ることで検討されている。東藻琴地区に焼却施設が建設される予定であった時もそのような予定であった。今回、候補地が最終的に決定された後に協議が行われる予定であるが、基本的には同様の流れになると考えている。

（質問）

・地域的に美幌は1市5町の中でも端に位置しているが、1市5町の中心付近である小清水町にごみを集めるほうが効率が良いように感じる。斜里から美幌に持ってくるとなると約1時間程度かかる。燃料費等を考えても小清水町あたりが良いように感じるが、そのような考え方は出来ないのか。

（回答）

・協議会の中でも議論された内容であり、当初、そういった意味も含めて大空町東藻琴地区が地理的にも道路延長的にも中心地であるというメリットがあったため、大空町東藻琴地区で建設が予定されていた。結果的に白紙になってしまったが、地理的条件等も含めて第4回を迎える建設候補地評価委員会で候補地としてどこがふさわしいのかということを協議される予定となっている。評価委員会の中でも協議されている点だが、地理的な中心というところと、人口が多い所に建設される方が、ごみの運搬量を全体として少なく抑えることが出来るだろうという考え方もある。そのようなことも含めて、評価委員会で精査されていく予定である。

（質問）

- ・候補地として出されている東藻琴地区は、現在の焼却施設の近くか。

（回答）

- ・そのとおり。

（質問）

- ・大空町、津別町は生ごみを堆肥化しているが、生ごみを機会分別した後、堆肥化するのか。

(回答)

・大空町は生ごみを堆肥化しているが、大空町が中間処理施設を供用するにあたって、どのような対応をするのかはまだ決まっていないと考える。1市5町の協議の中では、基本的にメタンコンバインド処理方式と単純焼却処理方式で、二通りを検討している最中である。

(質問)

・大空町、津別町は生ごみを分別収集していると思うが、美幌は不可能なのか。

(回答)

・美幌町については、メタンコンバインド方式又は単純焼却処理方式になるのか決まっていないが、現在の混合ごみを生ごみも含めた可燃ごみ、それ以外の不燃ごみという二つに分ける予定で、中間処理施設の供用開始に合わせて住民の皆様方をお願いする予定。

(質問)

・生ごみを燃やすと多額の燃料費がかかる。生ごみの分別収集はしないのか。

(回答)

・一時期、生ごみは堆肥化させるということで、北見市留辺蘂区、置戸町、網走市も堆肥化させているが、各自治体で課題を抱えており、生ごみを堆肥化させる作業員がいない、収集する人もいない、各家庭でも高齢化に伴い生ごみを分別するのが大変ということもあり、最近では置戸町や留辺蘂地区では生ごみの分別収集を廃止した。網走市においても生ごみの分別収集をして堆肥化しているが、分別をやめて欲しいという意見も多々来ているかと思うので、単純に燃やすというより、メタンコンバインド処理方式で電気エネルギーに変えてしまえば、形態は変わるが資源化にはつながるということで、メタンコンバインド処理方式に置き換えることで進んでいた。ただ、メタンコンバインド処理方式についても、施設の複雑化などの部分で、一部懸念されている住民の声もあったことから、大空町東藻琴地区での建設が白紙になった段階で、処理方式も再検討しようということで、現在、1市5町で処理方式が協議されているところ。

(質問)

・報徳で焼却されると、瑞治地区に煙が流れてくるのか。津別町では一部ダイオキシンが発生して施設が稼働停止になったと聞いているが。

(回答)

・先ほど説明させていただいたが、都市部でも焼却施設が現在稼働しており、以前のようなダイオキシンや黒煙などは全くなく、煙突からは水蒸気が出ている。ダイオキシンが発生したのは機械トラブルかと思うが、例えば清里町でダイオキシンが発生したと新聞報道でもあったが、その際は焼却を止めている。基本的に故障しない限りは水蒸気しか出ない施設になっている。

（質問）

- ・昔、石炭で稼働していた焼却施設があったときは、畑に積もった雪が白くなかった。

（回答）

- ・国の環境基準も相当厳しくなっており、焼却による煙はバグフィルターという分厚いフィルターを通すため煤塵は全くなく、水蒸気のみ。臭いや有害物質は全くでない状況となっている。

（質問）

- ・処理施設で焼却した時には臭いは発生しないかもしれないが、収集後の焼却処理前のごみは臭いがするのではないか。

（回答）

- ・本州の施設を何か所か視察したが、建物の中でごみを受け入れる構造のものであれば、臭いも出なければハエもカラスも全くないという施設ばかりであった。登栄の最終処分場のように外に出せば当然カラスが集まったり虫が湧いたりするが、施設の作り方次第で、エアカーテンという入口に高圧の空気を送って外気と遮断するような仕組みを作れば、そういった心配はないと考える。

（意見）

- ・私は瑞治の中でも南の端の方に住んでいるが、今回の候補地は目の前で、特に南風の強い所。今までは屠殺場があり、ごみ捨て場があり、焼却施設があり、し尿処理場があり、色んな臭いやごみが飛んでくる、カラスが来る、焼却炉の煙突からは黒煙が出ていて、出面さんからも煙たいねと言われていた。春の田植え頃は本当にひどかった。長年住んでいるが、焼却施設の処理がうまくいって、黒煙や有害物質を抑えることが出来るのかもしれないが、何かあったときには臭いやカラス、煙など、そういう害が発生すると思うので、私は歓迎できない。ああいう場所があるということは確かに優遇されているのかもしれないが、もうちょっと何か良いものであれば良いのだが、今までのことを考えると、まだこれからも住んでいきたいので、瑞治としては本当に好ましくないと思う。

（回答）

- ・意見として受け止めさせていただく。報徳は候補地4箇所の中のひとつということなので、仮に報徳が選ばれたらさらに詳しいご説明をさせていただきたいと思う。

（意見）

- ・それでは遅いのではないか。そのためにこの説明会をやっているのではないのか。反対なのか、賛成なのかという意見を持ってきて協議しなければ、決まりました、お願いしますとなってしまったら、ここに集まっている意味がない。
- ・前の住民説明会でも聞いたが、報徳は国道に面しており、交通量が多い。あそこで行き違ったりすると渋滞も発生するだろうし、事故も発生しやすくなる。やはり、ああいう場所で建設するというのは好ましくないと思う。

(回答)

- ・意見は受け止めた。
- ・交通量も増えると思うが、仮に候補地となった場合は、対策を取ることになる。例えば時間差で来るようなことや国道もあるので安全対策を要望していくなど、そのようなことが考えられると思う。雪捨て場もあるため、年末や雪の降った次の日は渋滞することも承知している。

(質問)

- ・雪捨て場の場所は変わるのか。今までと同様の場所か。

(回答)

- ・仮に報徳に決まった場合、雪捨て場は今まで通り使うことを考えているが、その際には既存の橋一つでは危ないということもあるので、新たに橋を架けるようなことや、既存の橋を架け替えるなども含めて協議会に投げかけているところ。

(質問)

- ・万が一建てられるようなことがあれば、先ほど上水道・下水道の接続がしやすいという話もあったが、どのくらいの水の量を使って、どのくらいの排水をするのか。

(回答)

- ・どの処理方式の施設を作るかによって変わってくるので、決まった段階での説明になると思う。メタンコンバインドの方が排水が多いという部分もあり、給水については井戸水を使うことも必要になるかと思う。そのような部分も含めて施設が決まった段階で説明させていただく。

(質問)

- ・瑞治は水に苦労している地区で、排水は苦労して維持管理して来ているが、排水は今まで以上に瑞治側に流すということか。

(回答)

- ・排水は下水に接続される。

(質問)

- ・ごみの中に入っている水分は瑞治側に流れないのか。

(回答)

- ・ごみはコンクリートのピットに集められるので、地下へは絶対に入らない。

(質問)

- ・前に線路のところに土地を持っている人が言っていたが、雪捨て場の雪解け水は線路の下を通って畑に流入すると聞いたことがある。そのため、ごみに含まれている水分も線路の下を通って瑞治側に来るのかなと思う。下水処理場の隣に建設し、直接下水に繋げるとなった場合、処理できるのか。

(回答)

・下水処理場で直接処理できる水質かどうか、仮に難しい水質であれば、焼却施設で一時的に処理をして、処理をした水を下水処理場で処理するという二段階の処理になると思う。先ほどのごみから出る水分というのは、コンクリートのピットで完全に遮断されるため、地下浸透は一切考えられない。

(質問)

・以前にもこのような説明会を開催されたと思うが、直接的な反対意見は出なかったのか。

(回答)

・5月9日に町民会館で開催した説明会では、直接的な反対意見というのは出ていない。

(意見)

・どちらかというところ瑞治地区は建設してほしくないという意見だと思う。それを踏まえて、これからの公表に当たってもらうことも出来ると思うが、後から決まりましたでは困るので、何回でもいいのでこのような説明会を開催していただきたい。

(回答)

・候補地評価委員会に本日の瑞治地区の方々からこのような質問、意見があったことを提供し、評価していただくことを考えており、説明会に関しても、評価が決まり、美幌が選ばれた場合は、その段階で何回も説明をさせていただければと考えている。

(質問)

・美幌を含め4箇所の候補地があると説明があったが、正直どうなのか。美幌が最有力ということは無いと思うが、感覚としてどうか。

(回答)

・それぞれの土地に長所短所があるので、先ほど説明した大学の先生を含めた評価委員でどのように評価されるか、その内容は私と考えていることと違うかもしれないので、今現段階では申し上げられないところである。

(意見)

・新聞報道を見ると、どの地区も諸手を挙げて賛成という地区は無い印象がある。

(質問)

・報徳の候補地は地盤が泥炭地だと思うが、大丈夫なのか。

(回答)

・地盤は泥炭地であるが、仮に建設されるとなれば、川の近くということもあるので、杭を地盤の固い所まで打つような対応と、ハザードに掛かっている位置でもあるので、大雨が降った際の対策として盛土をし、その上に建設する若しくはごみを入れるピットを1階部分に作り、2

階以上に焼却炉を作るなどの対策が他自治体も含めて検討・実施されているので、そのような部分を含めて検討する必要はあると考えている。

（質問）

・下水道の樋門があると思うが、そこは自然流下か。ポンプアップしているのか。

（回答）

・おそらく高低差が川の方が低いので、自然流下という認識をしている。大雨の際は樋門を閉めなければ施設内であふれてしまうので、河川の水位が上がれば樋門を閉め、ポンプで流せる仕掛けにはなっている。処理場に確認したところ、過去にこのような作業をした記憶は無いと言っていたので、下水処理施設に逆流するまで河川の水位が上がったことは無いと思う。

（意見）

・私の記憶では、平成4年に網走川から美幌川に逆流し、水位が一番上がったと思うが、その時には下水処理場は無かったのか。今後、異常気象で美幌川の水位が上がる可能性はあると思う。

（回答）

・下水処理場は昭和56年に建設されたが、下水処理場の樋門は昭和40年代に作られ、町内でも最初に作られたと思う。平成4年当時の下水道職員は現在いないので、現在の職員の記憶には無いかしれないが、現在の職員に確認したところ樋門を閉じて操作した記録は無いと聞いている。平成4年当時はポンプで戻すという設備がなかったので、当時は旭川の開発建設部からポンプ車がきて、ポンプで流していた。現在はほとんどの樋門にポンプを常設しているため、大雨警報が出た時は、すぐに作動できるような仕組みを取っている。

（意見）

・1回目の説明会でもどなたかが話していたかもしれないが、ハザードマップに掛かっているところにわざわざ建てることもないし、今後の自然災害も予想以上のものが来るなど、全国的にも多い状況なので、そのようなことを踏まえて行政がこのような場所を選ぶこと自体もいかがかと思う。交通の面や騒音、ハザードが掛かっているところにわざわざ建てる必要が無い。そのため、賛成ではない。どちらかというところだと、そのようなことをしっかり言っていただければと思う。

（意見）

・異常時の大雨が降ると、樋門も閉めたら結局水が流されなく、一帯が水浸しになり、それが全部鉄道の下を通過して、舟木樋門の方に流れていく。10年前までならないと思うが、種芋を作っていた方が夜通しトラクターで対策をしていたが、とうとう畑が浸かってしまった。それは、鉄道から上流の広い面積から水が来るため、そのようなことになった。水が来なかったらまだ安心するが、鉄道下の横断管を通過して水が来る。滅多にないと思うが、非常時にはそのようなことがあり得るということ。そして、去年はたまたま少なかったが、雪捨て場があるた

め、土地の水分が飽和状態になっている。雪解け水が全部鉄道の下をって瑞治側に流れてくるので、瑞治としてはそれが一番心配。

（質問）

・雪解け水が全て瑞治側に流れるという設計がおかしい。舟木樋門から河川に流れているのが本来だが、舟木樋門、美幌川が高いため、迂回をして民地をって瑞治側に流れ込んでいる。官地の水を民地に流すということはあるのか。行政としてどのような考えをしているのか。

（回答）

・当時の設計は承知していないので即答できない。

（意見）

・雪解け水を瑞治側に流さない段取りをして欲しい。何十年も要望書を上げてても何も解決されていない。行政として検討してほしい。

（質問）

・鉄道と雪捨て場の間に明渠があると思う。簡単にできないと思うが、それを真っ直ぐ通し、堤防に樋門をつけることは難しいのか。

（回答）

・高低差の問題や河川事務所でそういった対応が出来るかどうかもある。

（意見）

・雪捨て場の明渠を浅くして、そこに流れていくようにしたら良いのでは。瑞治地域の人間が排水路の維持管理をやっているが、高齢化や離農で人口が減っていくばかり。現時点では10人ぐらいいるが、10年20年経過すると片手で数えられる人数になる。その人間に維持管理を押し付けるのかということになる。異常気象などで水の量は今よりも多くなると思う。そうなった時に少ない人数に重労働を押し付けるのか。自分たちの仕事もあるが、水が流れないと切ないため、一生懸命自治会を挙げて管理している。流れているから良いではなく、行政ももう少し考えて欲しい。雪捨て場の水を何とか処理するようにしてほしい。今は下流の人間に押し付けている格好。今度はこの処理場の問題。何でも押し付けているばかりで、もう少し考えて、知恵を絞って、もっといい方法になるようにやってほしい。

（回答）

・承ったので、どのような手法が出来るか持ち帰って検討したい。

（意見）

・舟木樋門の件は何十年も自治会要望を挙げている。検討します、という回答だけだとやらないのと同じ。下流の人間のことをしっかり考えて欲しい。

（意見）

・ 鉄道の下を潜ってくる水が無かったら大分違うと思う。なので、その水が真っ直ぐ美幌川に流れるのであれば、測ってみないと高低差があるかどうか分からないが、ちょっと考えたら、樋門を一つ作れば流れるんじゃないかと思う。瑞治は字のごとく水を治めるということで、字は違うが昔から苦労している。瑞治の中の水であれば仕方ないが、広いところから来る水が少しでもあると被害に通じる。雪捨て場と鉄道の間にある明渠を常にきれいにしてもらわないと、瑞治の畑の方へ水が来てしまう。ちょっと過敏になってるが、それが本当に心配の種になっている。今は道路でもなんでも舗装されて整備されているので、大雨が降るとすぐに一番低い瑞治に全て集まってくる。そういう地域なので、何とか改善をお願いしたい。

（意見）

・ 話の進展があった場合は、自治会に報告をお願いしたい。

（意見）

・ この実態は自治会として喜んでいないということをしっかり認識いただきたい。

（町）

・ 本日、皆様方から承った意見は、町もそうだが、1市5町で構成されている協議会にも伝えていきたい。

【終了】

ごみの広域処理について（中間処理施設建設候補地の選定状況）

団 体 名	向陽西自治会	場 所	向陽西会館
開 催 日	令和7年5月30日（金）	時 間	13時25分～14時50分

■向陽西自治会出席者

自治会長ほか 計8名

■町出席者

岸本副町長

永野町民課長

■町あいさつ

岸本副町長

■中間処理施設建設候補地の選定状況について（1市5町の住民説明用共通資料を用いて説明）

永野町民課長

■意見、要望、確認事項等

向陽西：農作業時の運搬路の支障、臭気、ごみ等の影響が出る。現在、焼却時の臭気もあり、ごみも飛散してくる。広域の施設を建設するとなると自治会としても相応の覚悟が必要。ごみ運搬車の往来で交通量が多くなるが、現行道路では道路幅、冬季通行止等の問題が生じるのではないかな。

町：候補地接地道路にかかる大きな支障はないと思われるが、以前、清掃センター前の道路凍結について自治会からのクレームを受けた経緯はある。

向陽西：新聞報道では網走、美幌、大空では住民説明会を開催したとのこと。本町においても候補地としてあげる前に自治会説明があってもよかったのでは？説明会を開催しなかったのは自治会を軽視している。江南が候補地に決まってしまうか不安を抱いている。

町：自治会への事前説明を控えたのは、時期的に農作業の繁忙期でもあり参集いただくのが難しいと判断し、まずは近隣自治会長への説明とさせていただいた。自治会を軽視してはいないが不安感を抱かせたことについては配慮が足りなかった。

向陽西：清掃センター隣接地を候補地として出した理由について確認したい。その際、交通量調査などは事前に実施したのか？

町：候補地の抽出は開けた14,000㎡の公有地とし、最終的に本町の焼却施設に隣接した土地を適地とした。交通量等の調査については実施していない。正式に候補地に選定された場合に調査する。

評価に関して、地理的に清里の位置では他市町からの大量のゴミを運搬する経費がかさみ、ほか候補地と比較すると高くないと思っている。

向陽西：候補地として選出される可能性が低いとのことであれば、江南である必要性はなかったのでは？新栄小学校跡地でもよかったのでは？

町：清掃センターはリサイクル施設も併設しており立地として適地と判断した。

向陽西：資料に掲載している候補地の位置図では江南が場所的に中間に位置している。
資料は1市5町共通資料とのことであるが、資料の作り込みから江南は位置づけとして良いことから、既に江南に決まっているのではないのか？

町：4候補地の立地からみても本町は地理的に中間から外れており優位ではない。直線距離で結ぶと近いように見えるが道路の網羅状況では近くはない。
評価委員会において項目に沿って順位を決めることになる。立地は評価項目においてポイントが高い。

1市5町に占める本町のゴミ排出割合は小清水町、大空町ともに5%程度。施設建設後の維持管理経費が重要になるため、ゴミの運搬経費を考えると排出量が多い網走市や美幌町に建設することが適正であると思われる。

向陽西：候補地として決まった場合、向陽西自治会として建設を反対した場合は撤回となるのか？住所は江南であるが、場所的にも風向きも向陽西自治会への影響が大きい。ほかの自治会は影響がないことから西自治会として反対意見を出すことになる。

現行施設の建設経緯もあるので、周辺住民の合意なしに進め、決定する事の無いようにしてほしい。（現行施設については自治会への説明は一切なく進められた）

町：地域住民の合意形成なくして事業を進めることはない。過去の経緯については未確認。

向陽西：候補地として選出されないこと、候補地として選出されても建設しないことに対する確約書（副町長の一筆）があれば安心できる。

町：副町長としての権限を越えているため対応できかねる。

向陽西：他の候補地では住民からの建設反対の動きはあるのか？

他市町の候補地が反対運動で建設を断念した場合、江南が選定候補地となることはあるのか？

町：網走、美幌、大空ともに反対の意見は出ているようである。

向陽西：幹線道路上に麦乾施設があるが、農協との調整はしているのか？

町：農協との協議は未了。

向陽西：候補地周辺が農地であり、作物の生育に影響が出るのではないかと心配する。

町：現在の焼却技術はかなり進歩しており排煙もかなりクリーンである。

向陽西：本町に中間処理施設を建設するメリットはあるのか？

町：建設メリットは雇用の確保が見込まれる等の効果がある。

廃棄物中間処理施設に関する報告会（中間処理施設建設候補地の選定状況）記録

開催場所：東藻琴農村環境改善センター

開催日時：令和7年5月9日（金）

午後7時00分～午後8時59分

参加者数：54人

うち女満別地区 19人

東藻琴地区 33人

北海道新聞 1人

経済の伝書鳩 1人

住民課長

ただいまから住民報告会を開催いたします。

初めに、開催に先立ちまして、町長からご挨拶を申し上げます。

町 長

改めまして、皆さんこんばんは。本日は遅い時間にも関わらず、廃棄物中間処理施設に関する報告会にご出席をいただき感謝申し上げますとともに、日頃からですね、本町の廃棄物行政にご理解とご協力をいただいておりますことに心からお礼を申し上げます。

本日は、斜網地区廃棄物処理広域化推進協議会が先日、5月7日に報道へ周知、北海道新聞では5月8日の朝刊に、そして本日はですね、これ女満別地区なんですけども、伝書鳩さんにも記事を掲載されたところであります。

協議会構成市町において総合評価をですね、行う土地の報道発表を行いまして、その後、できるだけ早い時期にそれぞれの市町において住民説明会等を通じて周知を図っていくということとしたため、本日は資料に基づき、これまでの経過、候補地が4か所に絞られた経過等について担当からご報告をさせていただきます。

住民課長

それでは、始めていききたいと思います。お手元の資料に基づき説明いたします。1ページをお開きください。1 ごみ処理の広域化についてです。

改めての説明となりますが、人口減少問題や自治体の財政状況、廃棄物処理に従事される方、担い手不足などのことから、安定的、効率的な広域処理体制の検討が位置づけられ、広域の取り組みが進められているところであります。

広域化によりまして、施設の建設費や維持管理経費の縮減が期待できるところであります。

2 ページをお開きください。ごみ処理広域化を進める市町の構成についてです。

斜網地区では、施設の老朽化や最終処分場の逼迫、人口減少や人材の確保、施設等の更新費用の抑制といった課題への対応として、1市5町、網走市、美幌町、斜里町、小清水町、清里町、そして大空町で構成する斜網区廃棄物処理広域化推進協議会において、廃棄物中間処理施設整備の準備を進めているところであります。

3 ページをお開きください。建設する施設についてです。

焼却施設または焼却処理施設と生ごみ等メタン発酵施設のいずれかで検討しているところであり、1市5町の状況、考え方、建設候補地の条件などにより検討、決定していきたいという風に考えております。

中間処理施設の供用開始の目標については、令和13年10月から令和14年7月を目標としております。

4ページをお開きください。施設建設予定地大空町東藻琴の取り下げについてということで、建設予定地としていましたスキー場の奥、網走交通様が今現在使用している砕石プランの東側の用地におきまして、昨年10月に盛土層が確認されました。地形が盛土規制基準に満たなかったこと、そして不法投棄物が確認されたことにより、12月に建設候補地を取り下げ、新たな土地の選定が急務となったところであります。

5ページ、6ページをお開きください。新たな候補地の選定についてです。

(1) 候補地の選定について東藻琴地区の建設予定地を取り下げた以降、1市4町において新たな建設候補地を検討することとしておりました。12月から1月にかけて開催いたしましたふれあいトークの中でも、この旨説明してきたところであります。しかし、期限内に建設候補地が挙がらなかったということに伴い、年が明けた1月に開催されました協議会の首長会議におきまして、1市5町が所有する公有地、大空町で言うところの町有地を洗い出すこととなりました。条件としては、施設建設に必要な面積であります1万4,000平方メートルが確保できることとし、建設の着手が確実に見通せるという土地となっております。

大空町としましては、一覧の町有地全て、6か所になりますが、6か所を報告したところであります。

候補地の選定にあたっては、学識経験者3名と1市5町の副市長、副町長で構成いたします中間処理施設候補地評価委員会に評価いただくこととなっております。

7ページをお開きください。1市5町から調査対象地として13か所の提出がありました。そのうち、不適と考えられる土地の条件により6か所が除外となりました。

この段階で、大空町の町有地、先ほど申し上げた6か所のうち5か所が除外となりました。不適と考えられる土地の条件につきましては、右の四角で囲んである(1)から(5)となっております。

活断層、埋蔵文化財、鳥獣保護区、急傾斜地・崩壊危険区域、津波浸水想定等々の条件となっております。

残り7か所が調査対象地となりましたが、各市町において、その他の理由で今後の総合評価に進まないとした土地を取りまとめた結果、総合評価を行う土地については4か所とすることが第2回目の評価委員会で決定いたしました。

8ページをお開きください。(2)として総合評価を行う土地につきましては、昨日の新聞報道等にもありました通り、網走市1か所、美幌町1か所、清里町1か所、大空町1か所の計4か所となります。詳細の位置図等につきましては9ページから13ページに掲載しております。

大空町の該当する土地につきましては13ページとなっております。ちょっと地図の方が広域過ぎてというか、見づらいと思うのですが、ここの土地につきましては、今現在、網走交通様が使用しています砕石プラントの用地となっております。

続きまして、14ページをお開きください。(3)新たな候補地についてということで、令和7

年度6月中旬までを目標に、候補地評価委員会で4か所の土地について現地調査及び評価を行い、報告書としてまとめられる予定となっております。

評価については、地盤の状況、周辺の環境など様々な観点から評価することになります。評価の詳細につきましては、5月24日に第3回の候補地評価委員会が開催されますので、そこで最終決定となる予定となっております。

報告書を基に候補地を1つに決め、住民合意等の手続きを経て、中間処理施設の建設に向け進めてまいりたいという風に考えております。

15ページをお開きください。最後になりますが、今後のスケジュールということで、今年の7月を目処に候補地を決定し、住民合意期間を設け、令和8年5月には建設予定地を決定し、以降、順次施設整備に向け着手し、令和13年10月から令和14年7月を目標に取り組んでいくスケジュールとなっております。

以上で説明の方を終わりたいと思います。ご質問等ある方は、挙手、そしてお名前を申し述べていただき、ご質問いただければと思います。よろしくお願いいたします。

質問者 1

候補地4件ある中でいずれも用地についてはどこで建設されるかだけでも、それぞれの自治体からその施設までね、ごみを搬送する経費はそれぞれが持つという解釈でよろしいですか。

住民課長

はい、今のご質問にお答えいたします。それぞれの市町の負担となることになります。以上です。

質問者 1

つまり、遠い町はそれぞれの処理料プラス運賃って言ったらいいか、要するにその輸送経費が掛かるということですね。

住民課長

はい、その通りでございます。今後開催されます評価の中で、そういった今出ている4か所の土地の距離とか、そういったことも評価の項目に上がってくるのではないかと思います。

そういったところを総合的に評価をして、最終的に決まってくるのではないかなという風に思います。以上です。

質問者 1

そうすると、候補として手を挙げなかった、例えばかどうかはわかりませんが、ちょっと具体例を挙げてもいいかどうかかわかんないけど、斜里町なんかは、このいずれ、その4か所、清里町以外と近いかもしれないけども、この3か所に関しては遠いですよね。で、それは斜里町が自ずと負担することになるということですか。
プールには決してならないということでしょうか。

副 町 長

今おっしゃる通りですね、それぞれの場所からのその距離っていうのは、1つの評価のポイントにはなってくるかなと思ってまして、先ほど説明の中でもありました通り、第3回の評価委員会の中で評価項目っていうのも決定していくわけでありますけれども、やはりその1市5町っていう中ですね、やっていく場合にあっては、どこか単独でのことだけじゃなくて、やっぱりトータルで考えていかなくちやならないと思いますので、そういった場所がどこにあるっていうことについては、評価項目の1つとしては評価される部類になってくると思っています。

ただ、今ご質問にありました通り、それぞれの運搬費用というのは、それぞれの町が負担していくことになりますので、それをプールしてだとかということにはならないということになりますので、結果的には、その立地された自治体にとりましてはですね、その運搬費が少なくて済むということになってしまいますけれど、それはそれぞれのリスクとメリットというところでもあるかなと思っておりますので、多分そういう風になっていくと思います。

質問者 1

いわゆるその部分においてはかなりランニングコストですよ。

これ、何年対応するかによりますけども、有利な立地っていう風な考え方も逆な意味でできるのかなという風に解釈しますけども、問題ないですか。

副 町 長

はい、おっしゃる通りだと思います。そして、今ですね、今の段階ではあくまでもその候補地をどこにするかという評価をするという段階でありますので、またその経費の負担部分についてはですね、今、協議会、これからおそらく順調に進めは一部事務組合というものの設立になるかと思うんですけれども、その中で負担のあり方というのはまた改めて協議されることになると思いますけれども、ただ、この委員長を務めている大学の先生から聞いている限り、先進例を見ても、やはりそこは、それぞれの自治体からですね、距離に応じてそれぞれが負担をするということに当然なるのが通常ではないかというような見解でいただいておりますので、おそらくそのような方向になるのではないかなと思っております。今の段階ではです。

質問者 1

はい。ありがとうございます。

質問者 2

1つお聞きしたい。今のこともなんですが、その前に一度まずいことがあってやめた状態の中で、なぜ今回また手挙げたのかなっていうこともあるんですよ。どうしようもないってことだと思うんですが。

それで、第三者委員会って言ってるんですけれども、3人だけですよね。他の人、第三者じゃなくて当事者じゃないですか3人以外は。

だから、第三者委員会っていうのは本当に呼び方が良いのかなっていう気がするんです。で、そこで呼んだから、意識の御旗のもとになんでも認められるのかなっていう、あるいは責任が及

ばないのかなっていう、選定に関わる責任が及ばないのかなっていう気はしてならないんです。

そこで、1つですね、今おっしゃったメリットと言った運賃の関係ですね。これ、基本的にはね、どこにいかうとも、これはもしかしたらその他かもしれないですよ。どこに作ろうとも同じような条件でやるんじゃないなかったら、地域として不利じゃないですか。

それが現実だって言ってるんだったら、本当の根本で、前の前から、私の言ってるような、1番ごみの多いところに作るのがいいって言ってる論理と同じじゃないですか。で、それは作りたくないっていうんだったら、なんかそこに裏あるのかなと思ったり。

もう1つはあれです。いろんな事情が、先ほど選んだ時に事情ありましたけれども、期間がないからということで、公有地っていう風に言っておりますけれども、その選び方も、時間がないということを経由にして、結論ありきになんか選んでるような気がしてならないんです。私にしては。

そこら辺のところの疑問を払拭していただかなければ、やはりどうも納得しかねるっていうのがあんです。ですから、そのところをきちんともう一度、運賃、例えば先ほど含みが悪いことおっしゃったら、後で冒頭のも決まりますよね。

そこを、どうなるのか。もし、それが利益だって言いながらも、じゃあ、協議会で決めたからプールになりましたよって言ったら違うことになりますよね。

そこら辺のところも、結論出てないのにそういうことをもし言ったとしたら、後からどんなになるのかなっていうのがあんですけれども、その辺も含めてお願いします。

副 町 長

第三者委員会が第三者ではないんじゃないかと言われてしまうと、それはそうなのかもしれませんが、私、確かに第三者委員会に委員として入っておりますけれども、それは色々お考えがあるのはですね、仕方ないんじゃないのかなと思っておりましてですね。

ただ、なるべくその主観的な感情を入れないでやはり判断しなければ、その総合評価の公正な評価っていうのはできないという風に思っておりますので、それはこれまでの評価の実績のある全国の各事例などをですね、参考にしながらしっかりと評価項目を詰めていって、そこに主観的な感情が入らないような、そういう評価をしていくべきだと思いますので、そこら辺は、先進例を見ながらですね、進めていかなければならないという風に思っております。

町 長

あと、1万4,000平方メートルの公有地ということでございますが、やはり他のところの最終処分場の部分であったりだとかですね、そういうのがあって、まずは1万4,000平方メートルの町有地で、お互い出し合ってますね、そこから候補地を見つけていこうと。

だけど、評価委員会の評価の中で、いずれもがですね、不適切場所として適当でないということになった場合には、次の段階ではですね、民有地も含めていろんな観点からまた考えておこうということにしておりますので、公有地ありきということではないということは申し述べさせていただきます。

質問者 2

まずは1番目には公有地っていうことですね。今公有地ありきでないって言ったけど、実は1回目は公有地ありきでやりますよね。それ間違いないですね。で、そこでね、一度ずつこけたところ、なぜ選んだのかっていう気がするんです。

1度ね、近いところで1回でダメになったんですよね。それで上に上がりましたよね。違いますか。ちょっと場所のはっきり私にわからないことがあるんですが、その中でね、なぜまたそこかという疑問が残るんですけれども。

町 長

はい。場所は前のところとは違う場所に、隣接はしてますけども、場所としては違うということでございます。

で、そこを今回挙げたというのはですね、ここの資料にも書いてあります通り、当初白紙撤回した時に、次の大空町は申し訳ないけども白紙撤回になったんで手はあげませんといったところで、12月中にですね、1市4町、大空町を除く1市4町でどこかないかということをしましたけども、結局出てこなかったんで、改めてそこは、今度もう大空町も入っていただいて、1市5町、1万4000平方メートル、公有地を出そうということになったものですから、それはですね、やはり広域でやるものですから、うちだけが出さないということにはならないと考えまして、そこは出させていただきます。

それは、先ほども担当も申しましたように、大空町全体の中でそれに該当するのが6か所ありましたので、6か所全て出させていただいたところです。

質問者3

今の1市4町の後で出したっていうことに関する発言についてなんですけど、12月の4日に大空町が辞退しました。そして12月の17日の議会で町長が議会に報告されました。で、12月の25日、クリスマスの日には町のご説明会で私たちに説明がありました。

それは、辞退して1か月も経たないのに各市町村で候補が出ない。おかしいんじゃないですか。急ぎ過ぎじゃないでしょうか。

検証委員会は始まっていません。検証委員会が始まるのは2月です。2月に4回あって、2月28日に確か検証委員会から大きな怠慢ではないけれども、町長たちにもう少し考える余地があったんじゃないかというような検証結果が出されたと思います。

その検証結果が出ない、なぜ白紙撤回になったのかということの検証も踏まえないで、12月中に期限を切って各大空町以外から候補地を出すというのはあまりにも無謀です。

そして、大空町、1月にはもう中間施設準備委員会ですか、が開かれて、では大空町も入ってみんなで出し合いましょうということで13か所も出たと、報道にありました。それならば、もう少しゆとりを持って検討して、大空町が辞退した段階でゆっくりとお互いに検証し合っていて良かったんじゃないでしょうか。

出ないところを考えると、大空町にぜひ入って欲しかったということにしか、私たちには見えません。

町 長

はい。これは1市5町で、みんなですね、進めている事業であるということをまずご理解いただきたいなと思います。

おっしゃる通り、評価委員会の結果を受けてから選定、新たな候補地の選定という話もあったんですけども、やはり一部のところから、多くからですね、そうではなくて、両方を並行して進めていこうという、そういった協議会の中で話だったので、あの、こういう進め方になったということになります。

質問者 3

それがおかしいと思うんですよ。

本当に物事を真摯に進めるならば、原因があってどんな結果になったのか、その反省に基づいて次の行動に移るのが政治なんじゃないでしょうか。わたしそう思います。

副 町 長

確かにそのスケジュール的には急いで、急いでいるという風には見えてしまうのは、それは実際に、先ほど町長も申し上げた通り、最終処分場ですね、が逼迫している自治体は多いということで、多分最初の時からこれは急いでおりますということは多分説明を申し上げていたと思っております。

そして、そういった中で、検証委員会ですね、検証委員会の結果を、当然ながらそのちょっとかぶってる時期は確かにおっしゃる通りあると思っておりますけれども、ただ、新しくですね、候補地を選定するにあたっては、今回、検証委員会の検証の中で、もうちょっと、土地の前歴をですね、詳しく過去に遡って調査すべきだったのではないかと、そういったご指摘をいただいているところでありますので、そここのところは当然反省すべき材料として評価委員会の中で、評価の中にはですね、当然そういう過去の地歴だとかというところも調べられる限り調べる必要があるという風なことで評価委員会も思っておりますので、そこはちょっとスケジュール的に早いんじゃないかと言われればそうかもしれませんが、そこは確かに慎重に進めなければならないと思っておりますので、しっかりと評価委員会の中で評価すべきことではないかという風に思っております。

質問者 3

それが前のめりだと思うんです。

質問者 4

このね、決め方、前のめりであるっていうのは本当にその通りだと思います。

あの、白紙撤回された後ですね、本当にわずかな期間も経たないうちにですね、もう一度、他から要請あったからといって、もう1回その出でですね、決めるということなんですけど、その時に女満別の地域も含めて多分6か所ぐらい出たんだと思いますけども、今残っている末広地区のところですね、あそこはあれですよ、この間問題があった、まさに地続きの場所ですよ。

しかも、前回決めた時に、住民の反対であそこがダメだと言われて場所を移して、それでまたコンクリートが出てっていう場所だったんですよ。そういうところをなんでわざわざこの土地を

出したんですか。おかしいじゃないですか。

それからもう1つね、広域化、広域化っていうけどもね、これから人口減少でね、40パーセントぐらいの人口が減っていくんですよ。そしたら、なんでそんな生ごみも何もかも一緒にたにして、メタンコンバйт方式みたいなね、大きな施設をね、作っていかな、しかも100何億という莫大なお金を使って、維持費を考えたらね、これから大変なあれですよ、コストを我々背負うことなる、次世代の子供たちにも負担をかけるわけですよ。そういう状況の中でね、やっぱりそういうことに見合う形だと。

僕はね、あの1市5町じゃなくて、例えば2つとか3つぐらいに分けて、コンパクトに、しかもね、減量化して、住民の協力を得てね、そして堆肥化だとか資源化だとか、そういう方を色々考えてやっていくというね、そういう住民合意のあり方を丁寧に踏まえた上でね、こういうことを進めていくっていうのが行政のあり方じゃないですか。

そういうことの努力をね、しないで、ただね、今逼迫してると、逼迫してるからっていうことでね、何でもかんでもやってる。

しかもね、中間地ということで、大空町、すごくなんか狙われてるような感じするんですよ。

だけど、本来であれば、人口の40パーセント以上を占めている網走市で、その候補地を考え、そこにもっていくっていう方向で、大空町、そういう姿勢ですね、網走市に対しても意見を言うてくることをやってるんですか。

なんか、大空町ありき、大空町ありき中間地が1番、こっち来そうだっていう、なんか噂によればね、4つの地区の中でも、どうもね、東藻琴になりそうだっていうの、噂が飛び交う。とにかくそういうね、既定路線でね、なんだかんだ、検証委員会だとか、なんだかんだ第三者委員会のね、装いを持ってね、なんかやってるけど、本命は東藻琴の方に持ってくるんじゃないですか。そういうようなね、道筋に見えて仕方ないんですよ。

そういうようなこと考えてもね、やっぱりこれはね、どうしてもね、もうちょっと慎重にことを進めてもらわないと困る、と思います。以上です。

住民課長

先ほど来申し上げている通り、この事業、1市5町で取り組んでいる事業であります。そういった中で、1万4,000平方メートルの土地を出すというようなことの経過ではあります。

なぜその元の場所を出したのかということに対しては、あそこも土取り場となっておりまして、今現在使用しておりますし、製品となる砂利等も堆積しているような状況となっております。しかしながら、平場、平面で考えた時に1万4,000平米は取れるのではないかという判断をいたしました。

ただ、今後の評価の中で、今の状況であるとか、地形、そういったことも評価の材料となってくるとは思いますので、平場として取れるという判断をし、その場所を報告したというところになっております。

町 長

広域化の、その今の1市5町の枠組みではなく、もっと小さくという風にありますけども、そ

こはですね、私はやはり質問者4さんがおっしゃったように、これから人口が減っていくので、まずは1市5町であって、その後、ひょっとしたら次の段階では、私ども話したりするんですけど、もっと大きな、広域ですね、やっていくような枠組みに、ひょっとしたらなっていくかもしれない。ただ、今の段階は1市5町でやっていこうということで考えております。

そして、メタンコンバインドだとかっていう話がありました。

私も、質問者4さんがおっしゃる通りですね、その生ごみだとかを各家庭で堆肥化したりだとかですね、そういうことをするっていうこともこれ考えられることであると思います。で、ちょっと勘違いしないでいただきたいのは、12月25日の時にも私言わせていただきましたけども、白紙撤回となったことで、メタンコンバインドについても今は白紙です。何も決まっていません。ですから、3ページの資料は焼却施設または、という風に書かれてると思います。

そんなことで、おっしゃる通りですね。メタンコンバインドを仮にやって、それが本当に30年うまく稼働するのかなとか、そういったこともですね、きちんとトータルで考えていく必要があると思いますので、その分についてはですね、しっかり、改めてですね、このどういったメリットがあるかどうかっていうところももう1回洗いざらいにして、1市5町で考えていきたいと思っています。

そしてもう1つ、大空町が人口の多い網走市にというお話ですけども、これは先ほども副町長も言ってますけども、評価委員会の中で、きちんとですね、評価項目を設けて客観的に判断しましょうということになってますので、それを大空町側から網走市をお願いしますだとか、そんな話にはなりません。

ですから、ここはきちんと評価委員会の中でいろんな評価項目に基づいてですね、客観的に判断してもらうということが大切であると思ってます。

副町長

それと、評価委員会の中の立場から申し上げますと、その先ほど、どこからの情報かわかりませんが、大空町東藻琴が既定路線だということは一切ございませんので、今全くもってそんな状態にはありませんので、そこは自信を持って申し上げられることになります。

質問者5

今お話を伺って、4つの候補地の中で大空町はどうなんだろうかということで、まだ大空町に持ってくるっていうことではないんだというようなニュアンスに聞こえたんですが、私が聞いている中では、大空町に持ってきていたいと思って大空町になるんじゃないか、そういうようなことが見えていたんですよ、態度的に。

この4つに対して評価項目、評価項目って言って、評価項目は公開されていないです。どういう評価項目なのか。

ある時突然評価項目の基準で東藻琴ということになったら、それはまた住民の意見、要望はないがしろにされたという結果になる。

ですから、本当に4つの候補は、民有地も含めてっていうお話もありましたけれども、評価基準が出て、それでどうだろうかってことがこれから今後明らかになってくるのか。または、決めるにあたって、どこで決めるんですか、評価委員会で決定するんですか。

決定、決定ってある。この急ぎの中でどこで決定をするのかっていうことを私ははっきりさせてもらいたいという風に思います。

まだ後で意見としては述べたいと思いますが、一応質問的にお願いします。

副 町 長

評価委員会の中で決定するわけではなくてですね、評価委員会の中で総合評価を行うということとであります。

そして、最終的に候補地を決定するのは、協議会の首長さんたちが集まった中で判断をされていくことになりますし、そしてその後、やはり丁寧に住民の合意形成というものを進めていくというようなスケジュールになっていくと認識しております。

質問者 5

町議会は全然関わってないですか。

副 町 長

今回、こういったものを出すにあたって、町議会の議員さんたちとよく相談をしながらさせていただいておりますので、そこを我々が行政だけで勝手に進めるということはありませんし、そこは適宜情報を共有しながら進めていかなければならないという風に思っております。

質問者 5

ほんとにこの4か所って真っ新なんですね。順位は全くないんですよ。

副 町 長

はい。先ほども申しあげました通りですね。評価項目を、今まだ事務局の段階ですけれども、今様々な先進例などを見ながら今作成しているところでありますので、それが決まらないと、この4つのですね、候補から絞れないですし、ですから、それを待って、それでもってですね、それで評価をしていくということになりますので、

質問者 5

ない絞り方ですね、これは。ですから、全然納得できない、絞り方って。

副 町 長

ですから、それでもって今どこかに順位がついてるわけってことはまずありえないと思いますので、それは今もついていない状態です。

質問者 3

今に関連して質問があります。あの13か所出たと。それに対して北海道新聞では11項目で検討するという風に書かれていました。

それを全部出してください。そしたら、私たちもよくわかります。私は北海道新聞を見た範囲

でしかわからないんですが。

町 長

私も道新の記事持ってきてるんですけども、今日、道新の記者さんもありますけど、そんなことは書かれてないです。

多分、出たのは、5月8日の、昨日の新聞を受けて、ごみ施設の候補4か所に絞られたようなことの記事が出てますけど、まず公有地13か所が提示されたと。これを受け、第三者委員会は、地盤の状態や周辺環境などの観点から候補地を比較・評価、その結果、先ほどの1から4番から選ぶこととなった。

質問者3

はい、4月10日の分です。北海道新聞4月10日の記事でこう書いてあります。

各市町が公有地の状況を報告し、これらの土地を段階的に絞り込むことで一致。今後は、ごみ収集運搬の効率性や周辺環境、防災など11項目の観点から候補地を比較し評価するとあります。

北海道新聞から出してるので確認してください。

ですから、その11項目の観点で13か所の地点はどのように評価されたのか、明らかにしていただきたいと思います。

それと、5月7日の記事になりますけれども、一部公開がされなかったということもありますので、そうなんでしょうか。

副 町 長

評価項目、まだこれからですね。細かな内容についてはこれから詰まっていくなんですけども、その時点で、公開をしている会議の委員会の中でですね、評価項目はその時点でも示されておりまして、それは先進事例なんかも見ながらやりますと。で、11項目、例えば1つ、土地利用の状況ですとか自然環境の状況は地形、地質、地歴、それから4つ目は防災、そして生活環境、それから周辺条件、そういったもののですね。あとは、収集運搬ですとか、将来計画の土地利用だとか、または経済性だとか、そういったところの11項目で、これはあくまでも先進例が示された状態でありまして、それを持って、ただ、これらの例を最終的に客観的に評価できるような項目として評価していくということでありまして、そこはご理解いただきたいと思って。

質問者3

理解できないんです。それが13か所、どうしてそのように絞られてきたのか、目に見える形で提示してください。

副 町 長

13か所から絞られましたのはですね、このまだ総合評価に移る時点でですね、物理的にリスクが避けられないということがあった先ほど資料の中でもありましたけれども、7ページの右半

分側に、不適と考えられる土地の条件というところで、先ほど課長からの説明がありましたけれども、活断層ですとか埋蔵文化財ですとか、そういった諸条件に当たるところについては、リスクが避けられないということから、それを全部除外されたというところであります。

質問者 3

これを全部一覧表を見せていただきたいと言っております。

副 町 長

評価委員会の中で、そのに残らなかった土地については非公開という風に取り扱いを決めているものですから、それは申し訳ありませんけれども、できません。

質問者 3

なぜ非公開なんですか。

副 町 長

そのたくさん、どこどこっていうのはですね、最終的に残ったところがここだっていうのが分かってですね、それからでいいんじゃないかと。そのどこどこが出てたかっていうところを公開する必要性、その結果が出てたんだよっていうところで、混乱を招くためとの判断で非公開という風にさせてもらったところでもありますけれども。

質問者 3

公開されないことの方が混乱を招きますよ。

町 長

それは他の町のことでなく、うちの町の6か所出したところの女満別地区含めて6か所、どこ出したんだっていうのは、もし知りたいのであればお答えはできます。

ただ、ほかの町のところの部分を、大空町がですね、こういった場でお話しするということではできません。

それは他のところも同じです。自分のところは言えるけど、他のところの市町のことについては公表はしないと。

質問者 3

広域の意味がないじゃないですか。

住民課長

私の方から大空町6か所を提出したというところで、残りの5か所について説明いたします。まず、女満別東2条6丁目と言ってもわかりにくいと思いますが、女満別地区の町の雪捨て場となっている用地、こちらまず1か所目ですね。それと、女満別眺湖台3丁目、元々旧女満別中学校用地があったその跡地。それと、女満別昭和146番地、国道39号線沿いになりますが、

こちらから、美幌側から行きますと、道の駅があって、元の旧女満別高校がありまして、その辺りに農済事務所があります。その間の土地、そこが3か所目ですね。4か所目として、女満別別湖畔255番地ということで、網走湖山下岬というところがあるんですが、その付近であります。今現在、開発の浚渫土を置いてあるその土地。それと、5つ目として、女満別中央260番地の1ということで、これは空港のレンタカーの駐車場で使っている用地、ここも町有地なものですから、ここの合計5か所を、それと東藻琴の6か所、こちらについて大空町が有する一段の土地6か所を報告したという経過となっております。以上です。

質問者6

この関係についてですね、評価する委員が、副町長が5人だね、副市長、合わせて6人、して知識人が3人だ。自ずとしてね、どういう立場に立つかっていうのはね、お互い副町長をね、どうなんですか、本当に公平な立場に立てますか。立てないでしょう。その3人っていうのは誰なんですか。名前あげてください。その中でね、決めますなんて言われたってね、納得なんかできる訳ないでしょ。

それぞれの土地でしがらみがあってね、思いがあったらさ、自ずとどっか行きますよ。思っているとこに。そこが東藻琴ですよ。

あの場所いいですよ。すごくね。地図上で見たら真ん中だ。そんなにお金もかからない。でもね、忘れてることがありますよ。地域住民はどう思ってるの。私たちはね、ずっと言ってましてね。おたくらが白紙撤回する前からね。東藻琴はふさわしくない。私たちはね、国会議員とか道議会、各1市5町の人たちにも出して、なぜ東藻琴がダメなのかって明確に言ってますよ。

こんな小さな町にね、なんで1市5町のごみが来るんですか。考えたって分かるんですよ、それ。だけどね、押し付けてくるんですよ。いろんな手を使って。今回だって東藻琴。なぜ東藻琴なんですか。残ったでしょ。出来レースで、この後どうなりますか。東藻琴になってしまいますよ。

そんなことは許されませんよ。1番大切なのはね、自分がどう思ってるかですよ。8日の日に新聞報道ありましたよね。その時、私のとこに電話来ましたよ。女の人から。質問者6さんどうなってるんですか。白紙撤回になったのに東藻琴また出てきたそうですね。

私たちは舐められてますよ。なんとかしてくださいって言われてるんですよ。

そして、こういうことやりますって言うんです。何やって欲しいかって言われたら、署名活動やってください。で、残ったら署名活動、私は反対ですって署名を一筆一筆書いてもらう活動してください。私は全力を挙げて協力します。それと、最後までやってください。裁判なり法定なり、どこまで行っても頑張ってください。

言われました、僕に。僕、受け止めたいと思うんですよ。

その場所がどうのこうのじゃない。1番大切なのは、ここに住んでいる人たちが本当に受け入れるのかどうなのか。

その施設が来て幸せなのかどうなるか。町長、前にね、私の会った人は皆さん賛成してますよって言ってますけどね、そんなことは絶対ありませんから。

ですからね、単純にこの場所だって決定されてもね、そんな簡単には決められませんよ。それは

ね、踏まえてください。

で、評価委員のね、知識人だって誰ですか。本当にちゃんとやれるんですか。裏ではなんかあるでしょう、ここがいいですよって。ああそうなんだって。そんなもんですよ。名前はね、そうなってますけど、副町長だってあてになりませんよ。ならないですよ。そういう立場とってますか。なんで大空町はダメですよって言えないんですか。

そんなね、公平な目でなんかね、見れないんですよ、実際問題として。それが事実ですよ。いろんなことやってね、いろんな形で、公平公正やってますなんて言ってるけど、裏で何やってるかわかりませんよ。

形は言ってますけど、それ、きちんと踏まえておいてください。

僕らはね、絶対にうなずきませんから。最後の最後まで。それだけは言っときます。

質問者 1

地元の建設に対してね、やっぱりこう否定的な意見ばかり多いんだけども、自分の庭にごみ捨てるのは嫌んだけども、隣の庭だったら良いのかっていうところ、そもそもの疑問がありますね。

ごみはさ、どんなことしたって出るんだ、これね。そうすると、他所の町ね、俺んところに作っちゃいかんけど、他所の町だったらいいのかって。それ、自分のごみそこ持ってくんだよね。そんなちっちゃいことでいいのかって思います。自分はね。

で、これは候補地上で建設されると思いますけども、先ほど、その人口減るのに減るのによって、そんなことね、大掛かりなことやってって言われましたけども、今やないと、後々の人口少なくなってから、そういうことが出来なくなるっていう予想がありますよね。

そういうことも、やっぱりこう客観的に長い目で見てもらって、やっぱりそれは判断してもらって、先ほど質問者 6 さん言われた通り、最後はこれ住民投票やったらいいと思いますよ。うん、それは考えが分かれるはずだし、隣の町も、またその隣の町も、この候補に残ったところがさ、同じようなこういう議論があると思いますよ。

どこ行ったら、なんで俺んところに、こんなもん作るんだなんてね。だけど、処理施設だからってごみ溜まってくわけじゃねえんだから、やっぱりそういうことを冷静に考えてるんだって。本当に、人口、もしかしたら大空町は半分になるかもしれない、うん、そんな時に、いや、あん時やっとなきゃよかったとかさ。

あるいは、僕が最初申し上げたんだけども、離れた町に我々のごみを運搬する時に経費かかる、その方は僕は逆に言うと公平だと思うんですよ。

これプールにされたらね、いや、うちに置かなくてよかったなっていうことになります。

いや、別に大空町に置いて言ってる意味ではないけども。その、あまりにも否定的な意見ばかりだから、やっぱりこれは立地優位をやっぱり優先するべきだと僕は思いますね。

だから、仮に隣の網走市、あるいは遠くにいった時には、我々はその経費被るんだという覚悟がないと反論しちやいかんと、反対しちやいかんと僕は思います。

副町長

はい。どちらのご意見もそうだと思いますし、合意をしっかりといただくっていうことは必要だ

と思っておりますので。

もし、うち、もしもですね、大空町が最後に候補地になったということであれば、そこは丁寧に説明をしていかなければならないことに当然なってまいりますし。ただ、それを今反対されている声があるっていうところ、もしくは大空町に置けばいいっていう風に思ってる意見もあるっていう、そういうところを委員会の中に持ち込んでしまうと、やはりそれはちゃんとした評価ができないことになると思うんですね。

そういった意味においても、各自治体だけの、副市町村長、副市町村長だけで判断するのではなくて、専門家、それから先進例なども踏まえた中であの公正な評価ができるようにしていかなければならないという風に思っておりますので、ですから、そういう賛否の気持ちを持たずに入れるような、評価項目にするようになるようにですね、そこは委員会の方にも意見として申し述べたいという風に思っています。

住民課長

私の方からは、候補地評価委員会の学識経験者3名のお名前を申し上げたいと思います。

北海道大学大学院工学研究院の石井教授、北見工業大学の駒井教授、東京農業大学の中丸教授、以上3名となっております。以上です。

質問者7

ちょっと3回に分けて質問しますんで、その間ゆっくり頭冷静にして考えて待っててください。

まず1点ですね。産業廃棄物の不法投棄で、今回白紙撤回になったんですけど、不法投棄の関係その後どうなったのか。

もう1つ、大空町、7か所ですか、選ばれた、そのうちの2番目はどうだったんでしょうね。2番目ではダメだったんでしょうか。その2つ、お答えください。

住民課長

まずですね、1点目の取り下げとなった元の建設予定地の経過について、私の方からご報告させていただきます。

皆さんご存知の通り、昨年11月の試掘調査の際に廃棄物が見つかったというようなことから、12月には北海道のオホーツク総合振興局の方から報道での指導があったところであります。

そして、年が明け約3か月間、オホーツク総合振興局と協議をいたしまして、3月に改善報告書というのを提出させていただきました。

その内容について説明させていただきます。改善報告の内容ということで、これまでの経過等、それと行政指導に対しての対応、それと事実関係等の調査結果、これまで土砂を受け入れた状況、それと土中の廃棄物の量及び種類ということで、コンクリートの塊約166トン、これはあくまでも推計です。

そして、廃棄物の処理方法及び時期ということで、土砂の搬出に合わせて廃棄物をふるい分けし、令和18年3月までに廃棄物については産業廃棄物に処理をするというようなことで、今後

の対応というところを説明いたしますと、今後は土砂の搬入は行わないことといたします。公共工事等で不足土が生じた場合、その土を盛り土した土を搬出して使用すると。搬出により堆積している土量を減少させ、安定的な盛土形状に形成し、土砂流出の危険を回避するとしていきます。下流域が町有地であり、住宅等が存在しないということから、擁壁等の構造物による土砂流出防止対策は実施はいたしません。混入している廃棄物については、土砂搬出時に掘り出されたものを適正に処理していきますと。

これらの対策については、令和7年度から開始し、おおむね10年をかけて土を搬出していくというようなことで改善報告をさせていただきました。

また、この対策期間中に当該土地に新たな土地利用が生じた時については、その土地利用計画内容に応じた盛土対策及び廃棄物対策を実施していきますということで、改善報告をしております。

定期的な目視点検を実施し、盛土の返上の義務を確認していくこととしております。

こういった改善報告をオホーツク総合振興局に提出し、受理されているところであります。以上、ご報告です。

町 長

ちょっと2番目ってどういう。

質問者7

7か所のうちの3、4、5、6番。7番までは言わなくていいから、2番目ぐらいせめてあったのかなかったのか。

住民課長

何の2番でしょうか。

質問者7

要するに、東藻琴の上東以外にもう1つね、こっちもよかったんだなっていうところあれば教えてください。東藻琴ありきで進めていたのなら分かります。

副 町 長

先ほどの説明とも重なってしまいますけれども、7ページにあります通り、7ページの右半分のところにあります不適と考えられる土地の条件というところに当てはまったものが今落ちている状態になっておりますので、順位付けというものはされておられません。

質問者7

2番目が無かったってことかい。1万4,000に達するところが上東しかなかった。評価委員会では、民地も含んでも良いという結果が出てたと思うんですが。

1万4,000以上の所をすべて出したということですか。

町 長

はい、その通りです。東藻琴は、あそこ1か所しかありませんでした。

住民課長

あそこは11万5,955・・・。はい。手前から奥まで全部の町有地ということになります
が、13ページの方にその土地の面積は出ております。

質問者7

それではですね、まず、先ほどから重複することがあると思いますが、ごみの量で距離ではないということです。

で、距離で中間ってなら、小清水なんですよ。それはどうでもいいです。

ごみの量っていうのは、やはりたくさんをですね、網走市民がね、網走議会議員が言っていることは、なんで、大量のね、台数を東藻琴へ運ばなきゃならない、そういう風に言ってる議員もいるし、市民がたくさんいます。それはなんでしなかったのかなという風に思います。私は常々言っていたんです。

副町長に申したいと思いますが、東藻琴国道334号線というのは、美幌、東藻琴間、吹雪になると通行止めになりました。東藻琴、小清水間はしょっちゅうなりました。私の家から止めるところが分かります。

朝起きて、ただね、止めてる。もう雪が降ると必ず止めるんです。あそこちょっと降ると。そういう小清水、網走、美幌の区間は大変。斜里郡3町から東藻琴に来るのも大変。

ごみの量の多いところってのは網走もしくは美幌になっていると思います。そうすると、斜里郡3町から走る時に、海岸線はまだ通行止めになってないです。もしなってもすぐ開いちゃうんです。それから、網走、女満別、美幌に関しても、時折、女満別の道の駅に車がばっと入って待機してる。それは知ってますが、しかし、完全に止まるっていうのは本当に少ないんです。

そういうことを勘案してね、評価委員会、そういう項目を入れたんですか。それともそういったのは言うの忘れたんですか。教えてください。

副 町 長

吹雪の項目っていうのは現状入っていないと思います。

質問者7

大事なことでしょう。

副 町 長

そういったご意見があったということは踏まえて、まだ決定してませんから、評価項目が。

そこは1つの項目の中の判断材料の1つになるかなという風に思いますので、それはご意見としていただきたいと思います。

質問者7

今、日本国中ですね、世界的にかもしれませんが、天気予報ははっきり言ってオーバーです。なぜなら、自分たちの責任回避です。まして国道、特に国道はやっぱり道管理管理者として、やっぱり何かあった時の責任がありますから、すぐ通行止めにすれば1番楽なんです。で、そういう状況ですから。今後の副町長あたりが出て、これはですね、同じこと言ってくださいよ。美幌・東藻琴間止まるんです。吹雪なんかで。小清水・東藻琴間吹雪でなくても、ちょっと雪降ったら止まるんです。現実です。必要であれば今度全部、記入して残しといってもいいから。

そしたらそれで続けてちょっといきます。

私が1番危惧するのは、大空町議会の議員さん3名から、いやあ今回は悪いけど東藻琴で決まりだなと。

住民課長

申し訳ありません、マイクのスイッチ入れていただいてよろしいですか。

質問者7

よろしいですか。すいません。まず網走市がついていけなくて、網走市じゃないですね、大空町以外の議会議員に3名から、もう大空町ありきだと言って言われた時に、今説明聞いて分かったのは、大空町が入っていない時にはみんな候補地として出さなかった。大空町も含んで6市町で協議になった。あ、大空町出たんだ、うちら出した。あっという間ですよ。としか思えないんですね。

大空町入ってなかったら、残りの5市町で決めないとならない。大空が出たら、よし、うちらも当たり前を出しておかないと、とそんなふうに私は感じます。

本当に市議会の中でも反対してるんですよ。こっち持ってくるの。なんでたくさんの量を持ってかなきゃならないんだ。

だから、そのなんとか委員会が今やってる自体がおかしいと思いますし。まして、去年ですね、町長が強引に進めるという方向で行った時に、さあ、入札がありました。入札には女満別の建設業界は入れません。なぜなら網走市に本社がないからダメです。それまでは、大空町になりました。うちら仕事あるなど。それがダメになった。本社がないから。

そしたら反対しなきゃダメだなという風な意見を私は耳にしております。

総合的にですね、非常にですね、斜里の方だとか網走の方だとか、やっぱりこう冷静に見る人もいますから、そういうのは非常に耳に入った時に非常に腹立ったというか、ありがとって言わなきゃならない、そういう風に思っておりました。よろしくお願いいたします。

副町長

ちょっと議会議員さんのお話はちょっと私は全くもって存じ上げないんですけれども、繰り返しになりますけれども、まだ大空町に決まるなんていう流れもなければ、何も決まっていない状態であります。

質問者7

決まってなくても、これは4か所のうちからね、東藻琴に落ち着く、落ち着くぞっていう、他

の町から見ればそう思えるらしいですよ。

副 町 長

それはそうおっしゃってる方の主観的な考えなのではないでしょうか。

ちょっと私はそれはそんなことはないという風に思っております。

質問者 7

どうしてもっていうなら名前出します。

質問者 8

ちょっと何点か聞きたいんですけども、各市町から調査対象地を13か所提出されてますけど、1市5町ですか。

大空町から6か所も出るとだいぶ前のめりな気がします。このここだけ見ると。

それで、町長は、これ前々回の説明の通り、やりたいの作りたいの。

町 長

まず1点目から、今回、皆です、1万4,000平方メートルの公有地を出そうということで、それぞれの市町の出し方っていうのは、それぞれ市町が考えることなんですけども、うちは1万4,000平米の公有地全て出しましょうということで、これ議会にも説明してですね、色々意見もあったんですが、やはり絞って出すべきかだとか色々あったんですけども、そこは評価委員会の中で評価してもらえればいい話なので、全て出させていただきました。

で、それに対して私の前のめりかどうかということですけども、先ほども何度も言うように、これは客観的な評価基準の中で評価委員さんが評価するものなので、私は、前向きなのか後ろ向きなのか、それについては意見を述べる段階ではありません。

質問者 8

それとですね、この不適と考えられる土地の条件、これは先に出てたものなのか、後で出たものなのか、ちょっとわかんないんですけど、1回目のふるい落とし6か所が、6か所が除外されて、そのうちの5か所が大空町の町有地落とされて、これを分だけ見たら、もう初めから1か所に絞って、あとはもう除外されるだろう5か所を並べただけで、大空町はちゃんとやってますよっていう姿勢を出しただけなのかなという風に見えちゃいます。

それと、他の地区、土地が出せない状況があるのかもしれませんがね。1市5町あって、13か所のうち6か所大空町っていうのは、ちょっと印象としてはどうしてもうちでやってくださいという印象持たれるんじゃないかなと思います。以上です。

副 町 長

先ほどの5項目の条件につきましてはですね、それは出す段階では示されていない内容でありましたので私ども存じ上げられないということでしたけれども、結果的にはこうであったということを知らされたということでもあります。

質問者 2

(3) これ、住民合意の際も反対意見が上がり遅延する恐れも懸念される。というのは鳥獣保護区でもないですけど、これは大空町の末広は該当しないんですか。

住民課長

はい、該当しておりません

質問者 2

それと。気になったんだよ。他の5か所の除外される条件なんだったのか。

住民課長

私の方から先ほど女満別地区の5か所についてはご報告させていただきましたが、町雪捨て場の用地、こちらについては元町遺跡という遺跡が隣接しております。

旧女満別中学校用地、こちらについては活断層上に乗っているというような状況です。農業共済組合横の旧女満別高校の横、こちらについても活断層に乗っていると。上に乗っているというわけではないんですけども、その範囲の中に入っているということになってます。網走湖山下岬付近、こちらについても、活断層という条件によって除外されております。空港付近レンタカー駐車場、こちらについては、中央7遺跡という遺跡が近くにありますので、そういったことから、この5つについては除外されてしまったということになっております。以上です。

質問者 9

今日、せっかくの廃棄物中間処理施設に関する報告会と聞いて馳せ参じたんですけども、何か最初から、東藻琴の人たちはこの廃棄物処理施設に真っ向から反対という言葉しか伺えません。その反対する理由は、私は全くわかりません。

東藻琴にこの施設を誘致できればどれだけ莫大な経済効果が得られるかということです。

それ、皆さん一言も口にしません。全く自分が損するばかり言って、どのような利益を生むかということを全く別にして1人もいない。

まあ合併前はですね。東藻琴との合併では、もう大空町内はこれは農業国ですから、農家の人が大空町として合併すれば、ひょっとしたらこれ日本一の農業天国になるかもしれない、そういう素晴らしい期待を私は持っておりました。

ところが、合併するのわかっておりながら、いざ合併してみると、農協そっくり網走に個人売買されてしまったと。全く大空町に利益なんて、何一つありません。もし私が言ってることが過言でしたら、どうぞお言葉をお受けいたします。

そして、この説明会にですね、もう1つ補充してもらいたかったのは、この施設が誘致されることによって東藻琴にもたらされる経済効果、そこにまで及んだ説明文が何か1か所でもあれば、説得力も増えるんだと思うんですよ。それが全く載っていない。これじゃあやっぱり納得いく説明を受けられてないですよ。やっぱり利益はこんなにあるんだと。今、東藻琴に経済効果を生むために何かあるんですか。

これを受け入れれば関係企業が潤うし、東藻琴自身にも莫大な経済効果が生まれるんだ。

例えて言えば、もし網走・斜里など向こうにできたとします。女満別からのごみを向こうまで持っていくのにどれだけの経済負担を強いられるのか。それを皆さん考えたことがありますか。そして、現在の大空町のごみ処理、廃棄物の処理能力、これが限界に来てるっていうことを皆さん知ってますか。

あと何年持つかわからないんですけど。なんでこんなに急ぐのか。急がなくて良いですではないです。急がなければならない局面に達してるからです。

だから町長をはじめみんな必死になって場所を設定して、皆様もそういった不都合な目に遭わないように努力してるんです。

それを皆様、頭から反対の意見ばかり言っています。私はそのようにしか受け取れません。

町 長

最後の質問の部分、仮にできた場合の効果というか、っていうところは、すいません、今回はまだ決まってもいない話なので、それはですね、もし仮に、大空町に決まった場合には、当然そういうものも用意してですね、皆様方にお示しし、ご理解をいただくっていうことになりますけども、今はですね、まだ4か所の候補地がこうなりましたと、で、これからまた現地踏査だとかを踏まえて評価をしていきますということの説明会でございますので、そういったものはちょっとなかったということでご理解いただきたいと思います。

質問者 3

ごみの問題は本当に大事なことで基本的だと思います。で、他の町に押し付けられたいとも思っていません。

それはどの町でも同じだと思いたいです。で、基本はごみは発生元で処理するというのが1番のごみ問題を考える基本だと私は思います。

そして、徹底した減量化、分別、堆肥化によってごみをどんどん徹底して減らすことによって、そのどうしても残ったものをどう処理するかということを考え、その地域にあった、見合った大きさの焼却場が必要だっていう風に考えます。

ですから、広域化のごみ処理施設に反対であって、ごみ処理施設の反対ではありません。それだけははっきりしておきたいと思います。

その上で、先ほど副町長さんがおっしゃったことで疑問があって質問なんですが、反対や賛成の意見を持ち込んで評価委員会で評価ができないとおっしゃいました。ですけれども、環境省も言ってますけど、住民の理解を得ることは最優先課題であると環境省の検証にも出ております。

で、反対、賛成の意見があったってことを持ち込まないで、評価委員会が評価したとします。反対ですけれどもね、評価したとします。そうすると、もうそこでは、住民は賛成だ反対だを言っても、周知されるだけ、あなたたち理解しなさいよ、納得しなさいよって言われるだけになってしまうのではないかという疑問があるんです。

ですから、やはり賛成意見もあり、反対意見も多かったと、こういう意見もありますかということをやっぱり踏み込んでいただいて進めていただきたいなっていう風に思います。

それともう1つ、副町長さんもおっしゃって、評価項目はまだ決定してないからこれから入れますからっておっしゃいますけど、そんなずさんでいいんですか。

評価の項目は決まってないのに、評価委員会がやってる、これからそれを持ち込む、先ほど質問の方は雪のことを考えたのかとおっしゃいましたけど、それを入れてない、これは入れます、そんなね、評価委員会でするのでしょうか。非常に疑問です。以上です。

それともう一つ、1万4,000平方メートルの土地って言いますけど、それはメタンコンバインドを考えているからではないですか。ですから、白紙撤回になった時も1万1,000平方メートルぐらいしかなくて、それを広げようとした時にごみが出てきて無理だということがわかった。1万4,000にするために削らなければいけない、それでごみが出てきたという結果だと思います。

ですから、1万4,000を出し合うということは、先ほど町長がメタンコンバインドには決まっておらずにおっしゃってました。ですけれども、1万4,000を出すということは、メタンコンバインドありきではないかと私は感じております。以上です。

副町長

はい。最初の合意形成のところですね。そこは先ほど私申し上げたと思いますけれども、そこはやはり大事なことで思っておりますので、スケジュールの中でも、最終候補地が決まった、それもですね、総合評価の順位付けをするということでもありますから、そこから、第1のところから合意形成を図っていくということですから、そこは丁寧に進めていかなければならないのだろうという風に思っております。

それから、評価項目、全く決まっていなくてですね、先ほど申し上げた通り、先進例などから11の項目が最初に示されております。

それはまさにですね、どういう風にしていくかっていうのは事務局を中心に案を今叩いて、それを最終的に第3回のところで決定をして進めようというところでもありますので、そこをずさんにやるつもりは全くありません。

それは先進例などもありますので、そこをきちんと見ながらですね、進めてまいりたいと思っております。

町長

1万4,000平方メートルはメタンコンバインドありきではないかということでございますけれども、私、何度も言いますように、白紙撤回させていただいた時に、もうメタンコンバインドも1回白紙にしていると。だけど、ただ、用地を設定するにあたってですね、どっちに振れても対応できるように、自分、1市5町の中でですね、1万4,000の土地ということの公有地ですね、出し合おうということになりましたので、そこについてはご理解いただきたいと思えます。

質問者6

私たちはね、反対ありきでやっているわけではありません。

この美しいね、東藻琴、芝桜があって、自然環境が本当に素晴らしいところに広域でごみを持

ってくるっていうことはどういうことなのかっていうのを考えて発言してるわけです。

で、僕は提案したいんですけどね、こういう素晴らしい東藻琴、幼稚園があり、小学、中学、そして高校まであるんですよ。すぐそばに大学がある。そこを生かしたらどうですか。そういう若い人たちがここに住めるようなして、ここで住んで子育てすると。そういうことの方がよっぽどね、東藻琴の発展に繋がります。

ごみの処理施設ってどうですか。車はどんどん走る。そして今、農家の人ってすごい大型の車、トラクター持ってるんですよ。今も道路なんて狭いんですよ、国道でも。そういう状況の中でね、農業を一生懸命やってる人たちから見たって、皆さん来て欲しくないですよ。それを、もっとやれることがあるんじゃないですか。そういうことです。

そして、国はですね、広域化、広域化って言ってるけど、今見直してるんですよ。大きいことは良いことだけじゃありません。やっぱり分散させてね、何かあった時にここがダメなら隣のごみ処理施設に行けるっていう、そういう仕組みをね、作っていくべきですよ。それをね、広域化って、斜面のウトロからまでを1か所に集中させるっていうことはどういうことだと思います。これはね、決してプラスにはなりません。

もっと小さくして、お互いで。住民自治ってなんなんだ、住民自治っていうのは、自ら自分の町村を治めていくっていうことが住民自治です。すべて責任を負うっていうのは町長の責任ですよ。それを広域化すれば解決するかったら、そんなことじゃありませんよ。

多少お金がかかっても、将来的にこのことが良いっていう形の中でやるべきですよ。それを国のね、最近ね、大規模だとか、そういうことは見直し始めてるんですから。ですからね、強く国に言ってください。

1市5町でやるんじゃなくて斜里郡3町でやるとか方法はいくらでもあるんじゃないですか。私たちだっのごみ処理施設に反対なんか言ってませんよ。もっと考えろと言ってるんですよ。したら自ずと方向は出てくるんだと思います。よろしくお願いします。

住民課長

ご意見として賜りたいと思います。他にないでしょうか。

質問者 10

町長にお伺いいたしたいと思います。

中間処理施設に対しましてですね、検討、評価状況について説明があったと認識しております。

僭越でございますけども、私も30年来の一役を担って東藻琴の議員を務めさせていただきました。

女満別と合併して早20年の歳月が流れようとしています。

東藻琴の市街地の現況はご承知と存じますが、シャッターを下し閉店している店が20件程度あります。家屋を売り出している件数も20数件だと聞いております。いずれも売れる物件は少なく、残念なことに市街地の形成が成り立っていないのではないかと、このように存じています。行政合併で職員が約70名、農協職員合併で60名、網走信金45名、百数十名の勤労者が東藻琴から少なくなった影響であります。

すなわち、東藻琴に若者の働く場所はないです。1件の企業も無いと申し上げても過言ではないんじゃないかと、このように存じます。

さて、中間処理施設建設地が、あるいは候補地が再度検討されることになりました。私の計算では勤労者20数名にあたろうと思ってます。関係する流動人口流動者、これは1日100名以上になるでしょう。経済活動もさらに流動人口も増えると存じます。

住民においては、建設に反論、反対、また賛成が両立していることは承知しております。

先だって申しておりますが、東藻琴の現況と将来を考えますときに、このままでいいんでしょうか。別に発展政策があるのでしょうか。廃棄物中間施設は、ほかのインフラ同様に、多くの住民に安心、安全で必要な施設であることを、行政と議会議員、大空町住民一体となりまして、本町のまちづくり重大施策の一端として、住民の協力をさらに充実して進めることが必要と考える次第であります。町長のご判断をいただきたいと思います。

町 長

何度も申し上げてるんですけども、まだ本日は4か所の候補地に絞られたという経過報告でありますし、また、これから第3回目の評価委員会が開かれ、そこで現地踏査、そして評価項目を設定し、第4回目で最初の評価を行っていくという中にあって、私のですね、主観的な考え、そういうものはですね、述べさせていただくということは控えさせていただきたいと思います。

質問者10

では、さらにもう1点ご質問申し上げます。

やはり住民にきちっと説明し、経過を報告するべきであろう、それで理解をいただくということが大切だと私は思っております。

そこです、今、私は、やっぱり大空町の議会議員、今日たくさん来てらっしゃるんじゃないかなと私は思うんですけどもね、この議会議員さんはですね、東藻琴を歩いてみてくださいよ、個別訪問じゃないですよ、選挙違反になりませんから。

そして、やはり議会議員がこうだよ、もっと我々住民と間近になり、そして一体となつてですね、この事業の大きさとあるいは困難さを十分に承知して議会議員の判断を仰いでいただきたい。あるいは住民と相談していただきたいと、このように思うんですけども、町長の方から議会の方にさらにもお願いするような考え方があるかないか、このあたりをご説明いただきたいと思います。

町 長

まず、しっかり町民の理解をいただくというところにつきましては、もし大空町がですね、優先順位の1番になった場合には当然行っていかなければならないと、そのように思っております。

また、議会の部分については、今日たくさん、議長、副議長、そして各委員長も含めお越しになっていただいて今のご発言を聞いていただいたと思いますので、それで私のところでは勘弁していただければなと思います。

質問者 7

こちら側からの意見に対して私がこの申し出るのはおかしいんですが、反対ありきでやっておりません。

交通事故等を考え、吹雪の時の対応、それらを勘案してるのかと。そのこと考えれば東藻琴は不適地だ。それをメインに私は言ってきたつもりです。

そうすると、1番情けないのは、合併した後で農協が網走に身売りしたと、ふざけんな。

農家の人たちどう思ってますか今。農家の人たちが今思ってることは、合併したために東藻琴の焼却施設がパンクしてるんじゃないかと、東藻琴村であつたら十分に我々は大丈夫だと思ってます。

それと1番情けないのは、言いたかないけど、薬局のある女満別にツルハができ、さらにはあれだけ店がたくさんあるのに、ニコットがある。それだって合併したからできちゃう。分かりますか。その他にも建設業も良くない。信金もよくない。東藻琴の信金は役場の間借りしてんですよ。わかっていますか。合併して何が、おつきな口たたくな、東藻琴住民、今みんな腹立ってます。自粛してください。以上。

質問者 2

ちょっと戻るかもしれないんですが、何年間かけて掘り出したものを処理すると言っていましたけども、それはかなりのお金掛かるんですか。ちょっとその心配があつたんです。

住民課長

はい。盛土の処理の関係の質問だと思うんですが、確かにその盛ってある土を公共工事がある都度出していくっていう話なんですけど、その際にどうしても廃棄物が出てしまいます。それらを産業廃棄物処理施設の方で処理しなくてはいけないので、その経費は掛かってくるものと考えております。

それ以外にはさほど経費は掛からないものという風に考えております。以上です。

質問者 2

はい、すいません。その関連についてね。このことはもう、まずね、ここから引かかるんです。

今、候補地の不適地っていうところ見ましたよね。

私、あんまりわからないんです。ただ、埋蔵文化財があるところが選定されたってことは、これは何かなっていう気がするんですね。それを選んだっていうことが、本当にきちんと選ばれたのかな。

活断層のことはちょっとわかりませんけども。鳥獣保護の関係だとか、急傾斜数ですか、そこら辺もダメなところをね、設定して、どうぞって出したと思うんですけど、これが大体設定した時間の影響だと思うんですが、残念な気がするんです。

で、戻ります。そのごみが出たということで、処理に係る関係なんですけれども、これも実は私はもう全然知らなかったんですね。で、知ってる人がたくさんいたんです。それなのに、あえてやって調査したら出たっていうことがあって、その処理費用が出る。それは、ちゃんと下調

べした中できちんと把握してなかったためにそれが起きた。下手を起こしたためにいらない経費が掛かると。

で、それが先ほど言った候補地の選定においても同じこと繰り返されてるんで、いろんな場面で、そういったね、ミスが出るのかなっていう気がしてならないんです。そのような状況の中でね、ほんとにこれから先ちゃんに行くのかなっていう心配はあります。そこのところをきちんとしていただきたいなという気がするんですけど。

それから、そうですね、農協の関係については、網走についたということなんですけども、女満別農協は2回しょんべんしてるんです。それで、東東藻琴も合併できなかったという事実もありますので、そこはちょっと女満別の方で理解しておいていただきたいと。以上です。

住民課長

まず、前半のその元の建設候補地のお話になるんですが、その土地を選んだということの検証というものをしております。

ホームページの方にその検証の報告書は出ているんですが、その中で、過去の土地利用の地歴の精査とか、そういったことを反省しながら次の候補地を選んでいくというようなことが述べられております。全部ちょっと申し上げられないので結語の部分だけ申し上げますと、政策決定の時点で関係者が情報を共有し、討議を尽くした上で結論を導き、関係市町においてはこのことを明記して、より良い行政を実現してもらいたいというふうに結ばれております。

詳しくはホームページの方見ていただきたいんですが、そういった反省を基にこれから新しい候補地の方は選ばれることになるのかなという風に思っております。

町 長

埋葬文化財保存地、分かっていて、落ちるだろうということで入れたんじゃないかということですけども、当初示された1万4,000平方メートル、公有地というところに入れてですね。実は、この不適と考えられる土地の条件、こういった条件で第1回目の振り分けが行われるというのは私ども承知しておりませんでしたので、あくまでもみんなの話し合った中で、1市5町の公有地を出し合おうというところを出したということでご理解いただければと思います。

住民課長

申し訳ありません。時間の都合もございますので、最後の質問とさせていただきます。会場の都合もございます。よろしくお願いします。

質問者 1 1

今日お集りの皆さんがごみ処理場に関して心配する言葉が色々出てまいりました。

私は、1番最後の、この資料の1番最後に書いてありますこの文章、これはみんな納得すると思うんですよ。

廃棄物処理は私たちの生活において欠かせないものだし、しからばどうするかというと、やっぱりその町のリーダーという人はですね、やっぱりそのネズミさんの会議をやってちゃダメなんですよ。

ネズミが猫にいじめられない時はどうしたらいいか。猫に鈴をつけたらいい。あー大賛成だってみんな賛成した。しからば猫に鈴を誰がつけに行くんだったら誰もいなかった。

今回、大空町を1回断念して、関係市町からどこまでも立候補する町がなかった、各首長さん、一体何をやっ取るんだ、ごみ処理は絶対必要だったら、どこからも出てこないなんちゅう話はおかしいと思うんですよ。

ですから、リーダーというのはね、そんな簡単な役目じゃない。

いろんな意見がある。その意見を聞いて、その皆さん方に納得していただいて、前に進めていくファイトがなかったらダメだと思うんですよ。

そして、この意見がですね、こう来てる皆さんほとんど反対の考え方ですけども、大空町民全体聞いた場合にどうなんだという、ごみ処理場が必要だという意見もあると思うんですよ。

そういう人はこういうとこに出てこない。ですから、そこんこは大事にしてですね。これはもう町長さんをはじめ副町長さん、それから課長さん方、そして今日は何人かお見えですけども、町議会議員さんは全くもう町長と一緒に、こういう方法でいくのは全く問題ないと、こういう承諾をもらって前に進んでるんですよね。

本当は関係市町をみんなで説得するんじゃないと思うんですよ。

先頭に立つのは、大空町が先頭に立って町民の皆さんに理解を求めないと。その自信があるかないかが私聞きたいんですよ、1番そこんとこだと。

そのぐらいの自信を持ってやってかんかったら、ごみ処理場なんか絶対できないと思います。絶対必要だったら、そのことを従事者が1番肝に銘じて掛からなかったらダメだと。

やっぱり説得力ですよ。そして、そのためには何するかってのは、やっぱり皆さんに十分に説明する、反対も十分聞く、そして前に進んでいく、そういう心掛けじゃなかったらこれからの議論は収まらない。

そういうことを申し上げて、私の質問を終わります。

町 長

はい。これから第3回、第4回と評価委員会していく中で、評価委員会の結果、そして協議会の中で、もし、もし万が一一大空町になった場合には、それは当然、両地区含めてですね、しっかり説明し、理解をいただいて進めていく、それはその通りでございます。

ただ、今の段階では、先ほどおっしゃられる方は言いましたけども、副町長が言う通り、私もそう認識してるんですけども、全くこの4か所のうちどこがなるかというのは白紙であると思ってますので、そこはですね、しっかり評価委員会の評価結果というものを私は真摯に受け止めたいと、そのように思います。

議 長

先ほどからいろんな意見いただいてるんですけど、僕も町議会議員なんですけども、議会は報告会のこの報告もちゃんと受けてます。

そんな中で、議会としては、前回の反対意見の中で1番大きい声で言われたことが、説明が準備されてなかったんじゃないかとかっていうことが聞かれてましたので、そういう意味で今回の説明会をするってことには大賛成でした。

そして、その僕、賛成、反対っていうのを今は今日は言える立場じゃないんで言いせんけども。

ただ、やはり皆さんに本当に考えてほしいのは、何がダメなのか、この焼却施設できることで、マイナスは何か、プラスは何かをしっかりと考えていただいて、そしてそれがどういう風に、大空町外れちゃうかもしれないし、あるかもしれないし、どこになるかもわかんないんですけども、そのごみは汚いからダメだとかね。それから、どうして人のごみを処理しないから、自分のごみはじゃあどっかで処理してもらえばいいのか。

さっき誰からも言われてましたけども、やはりね、できるものなら、個人的意見もちょっと入ってきますけども、ここはやっぱりこの大空町で持てるものは持って、そしてやっていくことが将来的につながっていくかなと思ってます。

決して今のごみ処理、これ、持ち込まれても、またも全部持ってってもらうんですから。焼却が終わったもの。そんな感じで、ここの地にもう物が増えてくってことはないんで、逆にその加工をする、簡単に言えば加工する工場みたいなものですからね、それは十分経済的効果もあるし、マイナスの面、何がマイナスなのかっていうのをね、よく考えて、皆さん考えてもらいたいと思います。

それから、客観的にごみって付くからごみなんですけども、それでなかったらね、別になんも、加工場が1つだと思えば、僕は十分、考えられる施設だと思うんですけど、何かこう、汚い物を持ち込んで汚い処理をしてる、そんな感じの考え方がね、今の時代でそんなことが、そういう施設にはならないのかなと思ってますんですね、一度ゆっくり考えていただきたいと思います。

どちらにしても位置とか分かりませんが、今回みたいな説明会を随時開いていただいているということで、皆さんに方向が見えてくる中で、いろんなことを理解していただきたいと思っています。以上です。

町 長

すいません、この施設9時で閉館ですので。

住民課長

今挙手された3名とさせていただきますので、ご理解よろしく願いいたします。

質問者3

今の流れ、話の流れを聞いてますとね、副町長がおっしゃいました、賛成意見、反対意見あったことを評価委員会には持っていない。

次、町長がおっしゃいました、評価委員会の結果を真摯に受け止める。白紙であると今は思っています。ですけれども、もし万が一でも1位になったら皆さんに理解していただく。

この流れを考えますとね、もうあなたたち何言ってもダメですよと聞こえるんですよ。

だって、反対意見があった、賛成意見があったってこと、評価委員会に出さないわけですよ。で、こういう項目で評価しました。その結果、東藻琴が1位でした。当選おめでとうございませう。そうになったら、そのことを理解していただくってどういうことでしょう。

もうあなたたちの意見は聞きませんよと。これは町長が決めたことではありません、評価委員会、第3者委員会で非常にフェアに決めました、皆さん、これで進めてくださいってことになってしまうわけですよ。

そこに非常に疑問を感じます。このまま進んだら、もう第三者委員会の結果待ちということでしょうか。

それって住民の声を聞くということでしょうか。一応説明はしました、皆さんに周知しました、それで終わりですよ。それって民主主義のあり方でしょうか。以上です。

町 長

先ほど私が質問者11さんの質問に対してお答えしたのは、仮にということでお話しさせていただきただけであってですね。それを、ちょっとその発言を取られてそのように言われるのはちょっとあれなんですけども。

うん、いずれにしても、きちんと評価委員会の中で評価されることだと思っております。

質問者12

本日は大変ご苦勞様です。皆さんご苦勞様です。

先ほどからですね、色々ごみ処理の大変重要な課題、皆さんいろんな意見出してるわけなんですけども、先ほどから言われてる反対意見だとか、今までの自分から見ても行政に対してはちょっと説明も足りなかったのかなって部分もありますので、その部分については、先ほどしっかりと検証してと言ってますけども、そこはもう時間を掛けて、時間をどんどん掛けて、長い時間をかけて検証して、そして皆さんが納得いくまできちんと検証して報告する、それは続けてください。

ただ、これからやることに関して、前に進んでいく事業に関してはね。やっぱりそれが終わるまでは我々の世代待ってられませんので、やっぱりそこは皆さんの意見を聞きながら進めていくことは大事じゃないかなと思ってます。

で、もう1つ、ちょっと自分が残念だと思うのは、ここにおられる方は自分が1番下手したら若いぐらいなのかな。

もう還暦になるんですけど、これからごみを出す人間が少なすぎるということです。僕は残念だと思うの。それはなぜかと言ったら、そこにもやっぱりこれから事業を進めようとするサイド側がしっかりそういう世代に対してのもうちょっとPRだとか、PRじゃないな、どうしたらいいですかと、意見をどう聞くだとか、そういうところが足りないから、やっぱりここに関心を持たないで、そういう世代が来ないんじゃないかなと。

また、こういうね、場所に慣れてないっていうのもありますけども、実際ごみ出すのは我々より若い世代の方がこれから長くやっぱりそこになってるわけですね。

そういう人間の意見がなかなかこういうとこで聞かれないっていうのはすごく残念なので、そういうところは行政としてね、いろんなふれあいトークとかで話は聞いていると思うんですけども、ぜひこういうところにも足を運んでくださいみたいなことはちゃんとしっかり言っていきたい、話を聞くっていうのがフェアじゃないかなと思ってますんで、その辺はぜひよろしくお願ひしたいと思います。

それから、やっぱりごみの、これからですね、やっぱ決めるのは、その評価委員会が決めることなので、それは、その決まった後にですね、きちっと我々に説明をして理解を求めるところも大事だと思うんですけども、それはですね、やはりこの広域なんで、大空町だけが説明を受けて理解されるんじゃないくてね、すべての市町村の住民が、全員がやっぱりその対象になるんですね、下手すればそこに進めてきた皆さん、行政の方も、皆さん含めてね、説明をすることも必要だと思いますし、他の市町、下手すれば、ちょっとこれは現実的じゃないかもしれないですけども、他の市町村の方々も踏まえてね、話を聞こうじゃないかっていうぐらいの覚悟がないと進んでいかないのかなと思いますんで、我々大空町だけの問題ではないと思いますんで、そこらへんはぜひ取り組んでいただいて、やっぱりこれから若い世代にこれから必要な事業であれば、先ほど話ありましたけども、やらなきゃならないんだってことがあればですね、それはしっかりそういうやる気、そういうビジョン見せて前に進んでいていただきたいなと思いますので、ぜひこれからよろしくお願いいたします。

町 長

いずれとしても、この4つのうちにそれぞれ評価の順番というのが付いてきますので、どこになろうとも、そういった考え方でですね、進めていくと、進めていきたいと思いますということは、ちゃんと事務局に対しては、大空町の報告会の中ではそのようなご意見があったということをお伝えさせていただきます。

すいません、9時ですので、今日はですね、ここで終わらせていただきます。ただし、ただし、今後もし、評価委員会の中でですね、大空町の東藻琴の地区が1番となった暁には、その時にはですね、時間無制限と言いましょか、そこはしっかり対応したいと説明したいと思いますし、今日はあくまでもこの4つに絞られたというところの経過報告でございますので、以上でですね、この会場、9時までですので、閉じさせていただければなと思いますので、今日は本当に皆さんお忙しい中、そしていろんなご意見いただきました。それらも踏まえてですね、しっかり対応していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

今日はどうもありがとうございました。